

令和6年度岡山県学力・学習状況調査
及び全国学力・学習状況調査
結果報告書

倉敷市教育委員会 指導課
令和6年度版

目 次

【令和6年度岡山県学力・学習状況調査】	1
1 調査目的	3
2 調査対象者・実施日・調査の内容	3
3 学力調査結果	
(1) 教科別の結果	4～9
(2) 各教科の平均正答率の推移	10～13
(3) 児童生徒質問紙の結果	14～15
4 参考資料	
(1) 教科別出題のねらい	16～22
(2) 児童生徒質問紙調査 質問一覧	23
【令和6年度全国学力・学習状況調査】	25
1 調査目的	27
2 調査対象者・実施日・調査の内容	27
3 学力調査結果	
(1) 教科別の結果	28～29
(2) 各教科の平均正答率の推移	30
(3) 児童生徒質問紙の結果	31～32
4 参考資料	
(1) 教科別出題のねらい	33～34
(2) 児童生徒質問紙調査 質問一覧	35～36

学力調査の設問別結果データ、児童生徒質問紙調査及び学校質問紙調査の結果資料は、校支援システムのライブラリ及び倉敷市教育委員会指導課HPに掲載しています。

【校務支援システム 掲載場所】

校支援>ライブラリ>040 指導課>2 学力向上>001 学力・学習状況調査結果
>令和6年度学力・学習状況調査設問別結果及び質問紙調査結果

令和6年度
岡山県学力・学習状況調査
結果報告書

令和6年度 岡山県学力・学習状況調査について

1 調査目的

児童生徒の学力及び学習の状況を把握・分析して指導の成果と課題を検証・改善するとともに、調査結果に基づき個々の児童生徒が自らの学習等の改善に資する。

2 調査対象者・実施日・調査の内容

(1) 調査対象者

県内全公立小学校（岡山市を除く）・特別支援学校小学部に在籍する第3学年から第5学年の全児童及び県内全公立中学校（岡山市を除く）・中等教育学校・特別支援学校中学部に在籍する第1学年及び第2学年の全生徒を対象とする。

※特別支援学校及び特別支援学級に在籍している児童生徒のうち、調査の対象となる教科について、以下に該当する児童生徒は、調査の対象としないことを原則とする。

- ・下学年の内容等に代替して指導を受けている児童生徒
- ・知的障害のある児童生徒に対する教科内容の指導を受けている児童生徒

倉敷市受検者数 () 内は岡山県内受検者数

※受検者数は各学年、教科により若干の違いあり。

【小学校】	小学3年生…	3,968人	(8,838人)
	小学4年生…	4,073人	(9,197人)
	小学5年生…	4,176人	(9,113人)
【中学校】	中学1年生…	4,052人	(8,964人)
	中学2年生…	3,870人	(8,671人)

(2) 実施日 令和6年4月18日(木)

(3) 調査の内容

【小学校】小学3年生…国語・算数
小学4年生…国語・算数
小学5年生…国語・算数・質問紙

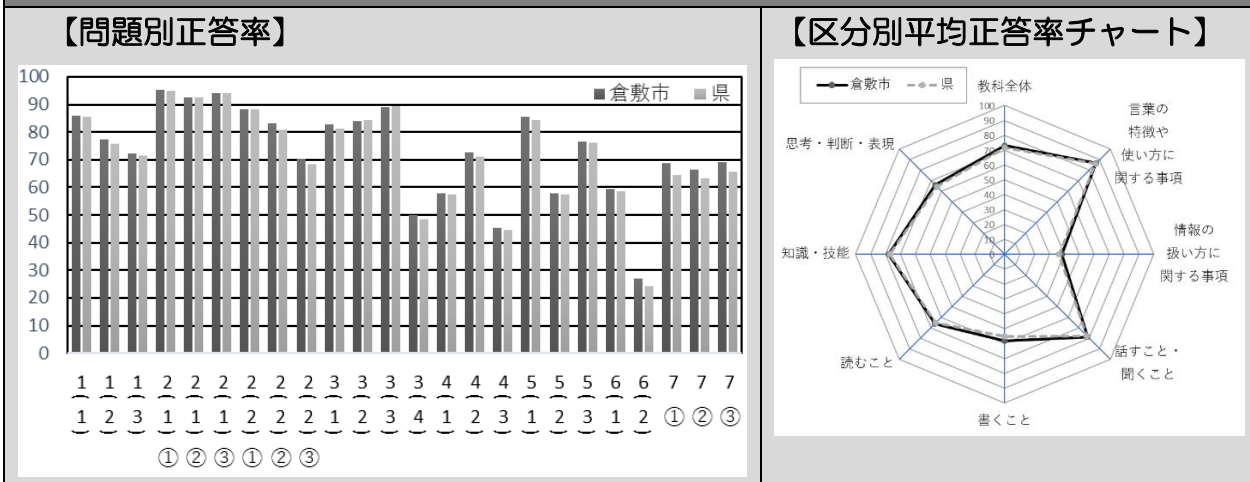
【中学校】中学1年生…国語・数学・英語・質問紙
中学2年生…国語・数学・英語・質問紙

- ◆学習指導要領に示された目標及び内容に基づき、前学年までの学習内容を出題範囲とする。
- ◆基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等にかかわる内容を出題する。
- ◆質問紙調査は、学習意欲・学習方法・学習環境・生活等に関する内容とする。

3 学力調査結果

(1)教科別の結果

小学校3年 国語	倉敷市	県	県平均正答率との差
	平均正答率	73.0	71.8

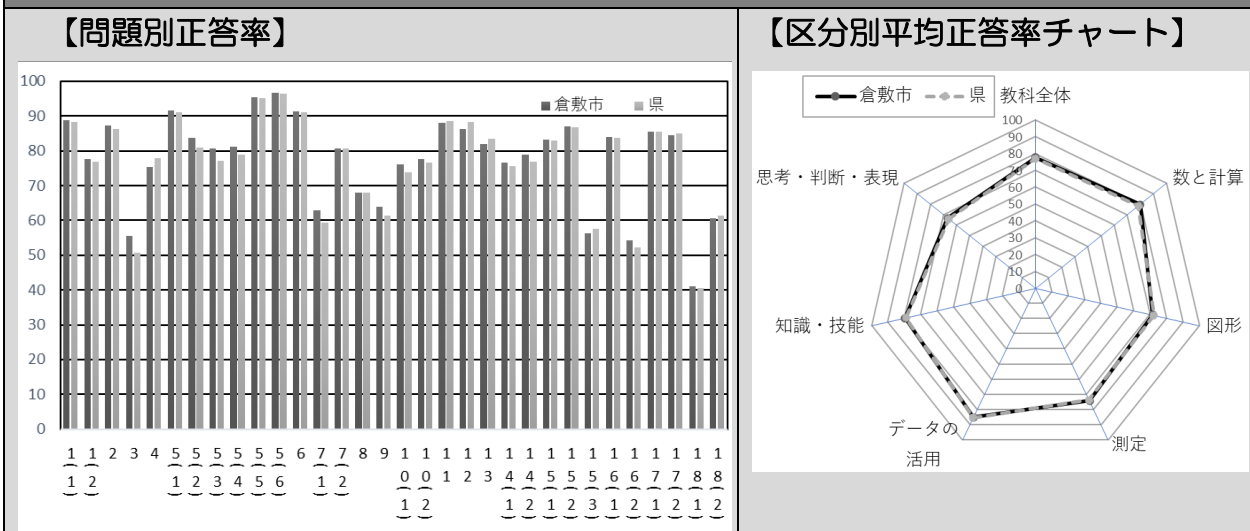


成果と課題

○【2(1)①～(2)③】漢字の「読み」に関する設問の平均正答率は90%以上、「書き」に関する平均正答率は70%以上となっている。日々の漢字練習の成果が表れている。

●【6(2)】情報の扱い方に関する事項の設問では、平均正答率が27.0%と低い。「書くこと」の指導では、教師が観点を示し、伝えたいことを明確に書き表すことができるような活動を取り入れることが必要である。児童が書いた文章を自身で読み返したり、友達と確かめ合ったりする活動も大切にしたい。

小学校3年 算数	倉敷市	県	県平均正答率との差
	平均正答率	77.6	76.8



成果と課題

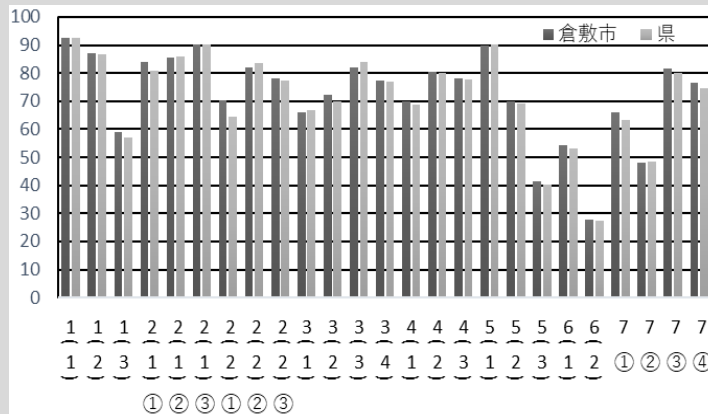
○【5(1)～(6)】繰り上がりのあるたし算、繰り下がりのあるひき算、そして1桁の整数同士のかけ算では、平均正答率が77%以上となっており、各校での取組の成果が表れている。

●【16(2)】【18(1)】1dLなど単位の量感を伴った理解及び、立体図形の構成の理解が不十分である。具 体物を活用した操作活動の工夫が必要である。

小学校4年 国語

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	72.4	71.5	0.9

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



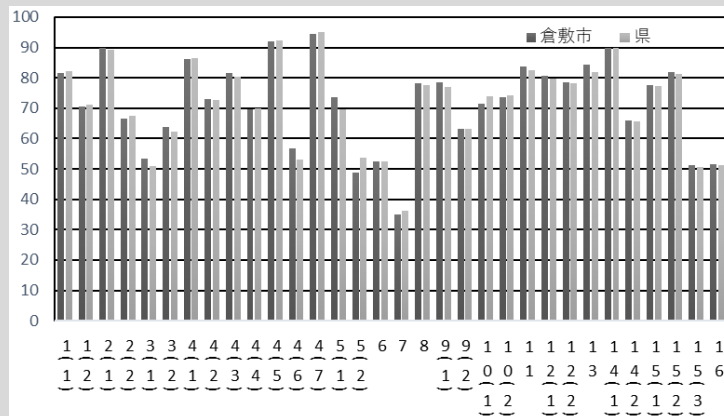
成果と課題

- 【7①③④】文章を書く設問では、「② 2段落構成で文章を書く」観点以外、全て、県と全国の平均正答率を上回っている。自分の考えを書く指導の成果が表れている。
- 【6(2)】情報の扱い方に関する事項の設問では、平均正答率が27.9%と低い。「書くこと」の指導を行う際、必要な情報に印をつけたり、情報と情報を矢印でつないだりするなど、情報を整理するための活動が必要である。

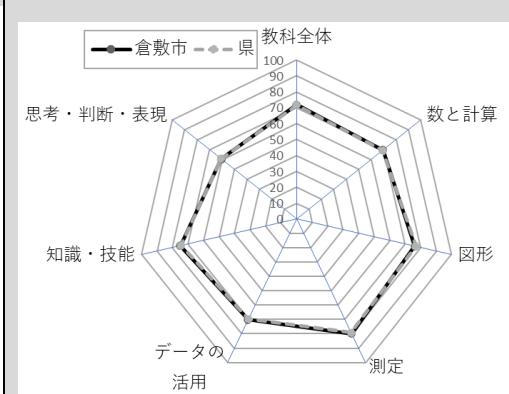
小学校4年 算数

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	71.8	71.5	0.3

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



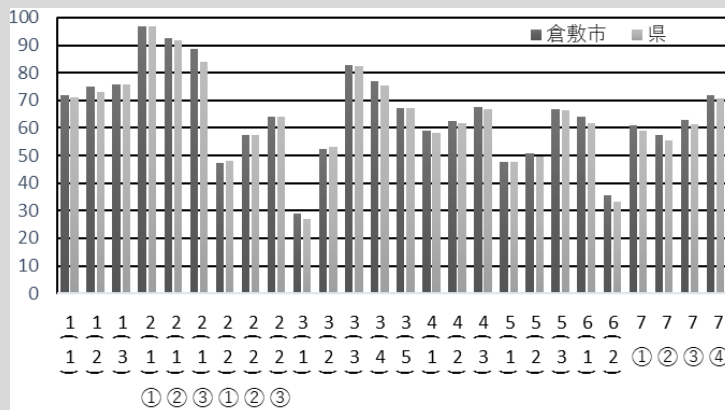
成果と課題

- 【9(1)(2)】口を使った文章問題（乗法の場面）を表した図の構造を捉える設問では、県と全国の平均正答率を上回っている。テープ図や線分図を活用して考える取組の成果が表れている。
- 【5(2)】【16】わり算の計算はできている一方で、商の意味の理解が不十分であり、他者の考えを説明することに課題が見られる。具体物を用い、商の意味を理解するための指導を行うと同時に、根拠をもとに、自分の考えを筋道立てて説明したり、他者の考えを自分の言葉で説明したりする場の設定が必要である。
- 【7】かけ算の筆算では、計算処理の技能のみの習得とならないよう、意味理解を伴った指導が必要である。

小学校5年 国語

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	64.8	63.8	1.0

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



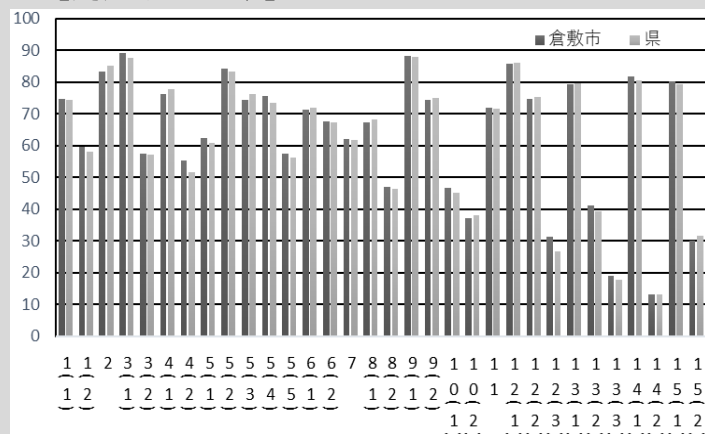
成果と課題

- 【2（1）①～③】漢字の「読み」に関する設問の平均正答率は全て88%以上となっている。読書や調べ学習など、日々の取組の成果が表れている。
- 【3】修飾語に関する設問では、（1）の平均正答率が29.1%、（2）の平均正答率は52.3%だが、県や全国を下回った。修飾語と被修飾語との関係に着目した文の構成が理解できるような活動の工夫が必要である。
- 【6（2）】情報の扱いに関する事項の設問では、平均正答率が35.7%、無解答率が21.2%となっている。段落の役割を意識して文章を構成し、段落内の内容のつながりを考えながら話す活動を設定する必要がある。

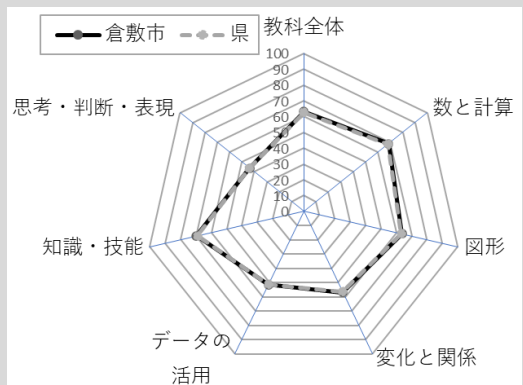
小学校5年 算数

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	63.2	62.7	0.5

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



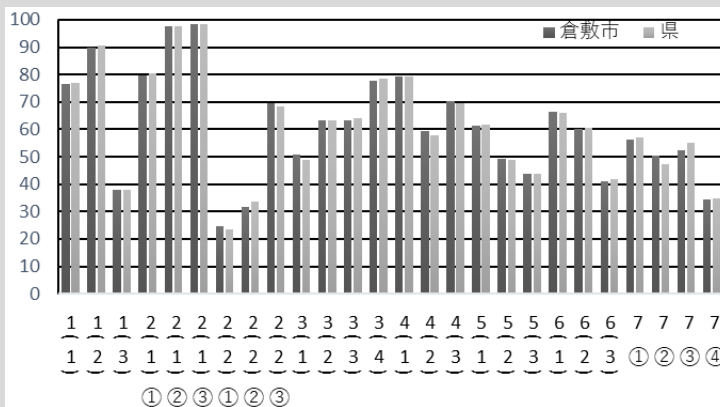
成果と課題

- 【3（1）】与えられた分数を数直線上に示す設問では、平均正答率が89%以上となっている。昨年度、課題のあった設問であることから、指導改善の成果が表れていると言える。
- 【13（3）】変化と関係に関する設問では、平均正答率が19.1%と低い。伴って変わる二つの数量の変化の関係を表す表や、変化の様子を口、△などで表した式から、特徴を読み取る活動が必要である。
- 【14（2）】データの活用に関する設問では、平均正答率が13.1%と低い。折れ線グラフは、目的や紙面に応じ、1目盛りやグラフ全体の大きさが決まることを理解し、その際、1目盛りが変われば線の傾きが変わることを、児童自身が実感できる場を意図的に設定することが必要である。

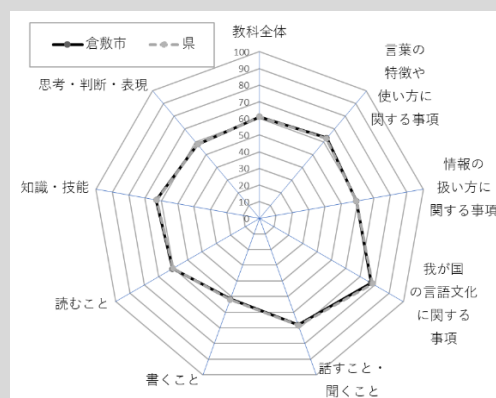
中学校1年 国語

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	60.9	61.0	-0.1

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



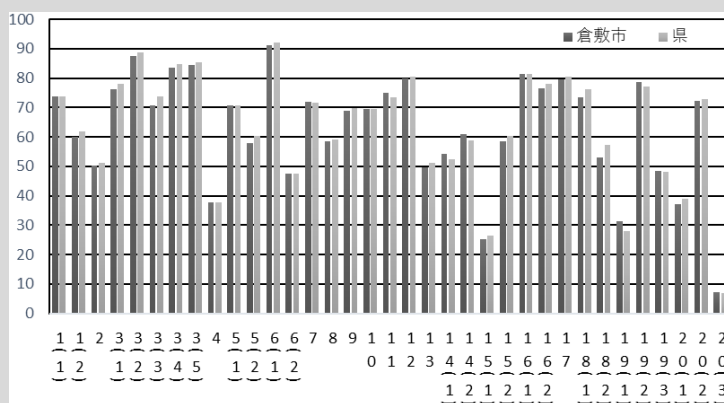
成果と課題

- 【2 (1)】漢字を読む設問では、②「観賞」で平均正答率が97.8%、③「保つ」で98.3%となっている。日常生活でよく目にする漢字については、読む力が身に付いている。
- 【2 (2)】漢字を書く設問では、①「規模」で平均正答率が24.5%、②「耕す」で31.8%となっている。生徒がどのように間違えたのかを確認し、間違いやすい例として全体で共有するなどの工夫が必要である。
- 【7④】書くことに関する設問では平均正答率が34.4%となっており、自分の考えを明確にして書くことに課題が見られた。条件で求められていることが何かを正確に理解した上で文章を書く力を身に付けさせたい。

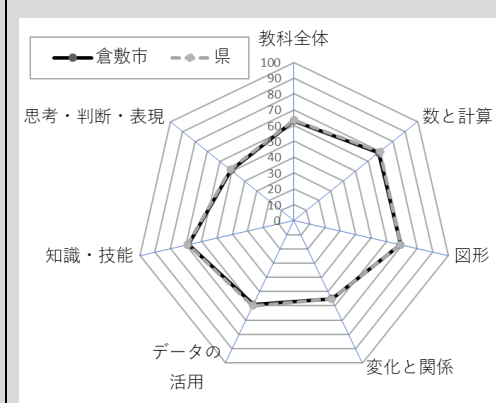
中学校1年 数学

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	63.0	63.6	-0.6

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



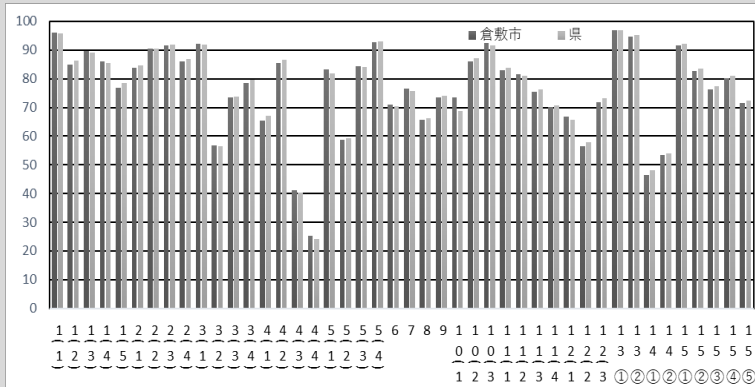
成果と課題

- 【19 (1)～(3)】「データの活用」の領域において、県の平均正答率を上回っており、昨年度の課題であった領域に改善が見られることから、全体として改善傾向にある。
- 【15 (1) (2)】【16 (2)】「比と比例・反比例」及び【18 (1) (2)】「平均・場合の数」の設問では、昨年度に引き続き県の平均正答率を下回っており、「データの活用」の領域で一部改善が見られるものの、依然として課題であると言える。【20 (3)】も踏まえて、小学校段階から「なぜ比例すると言えるのか」を説明する活動や、解答に至るまでの思考を論理的に説明する活動を、継続的に取り入れることで改善につなげたい。

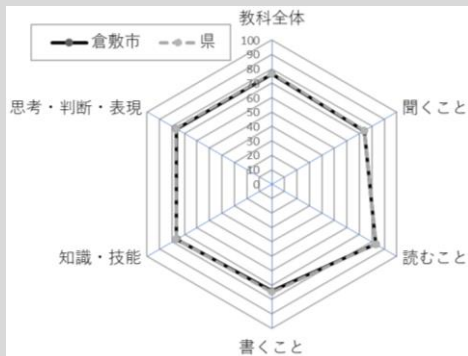
中学校1年 英語

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	76.4	76.6	-0.2

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



成果と課題

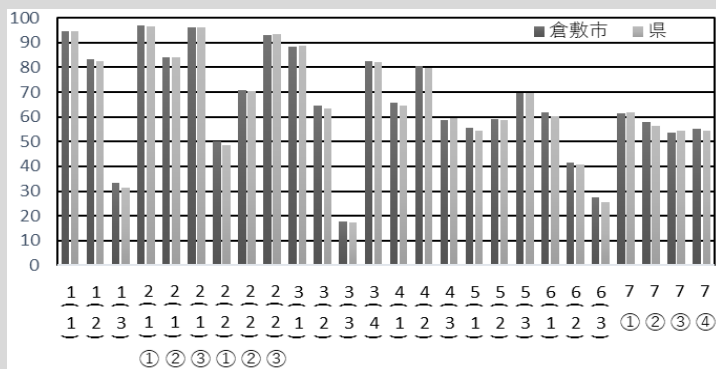
○【10】「聞くこと」のうち、音声を聞きながら英文を読み、その意味や内容を問う設問の多くで県の平均正答率を上回っている。音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味を理解するための指導の成果が表れている。

●【4(3)(4)】「聞くこと」のうち、身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解しているかを問う設問に課題が見られる。言語活動において、イラストや写真と結び付けるなどして、聞き取ることができたという達成感を生徒自身が味わえるような指導の工夫が必要である。

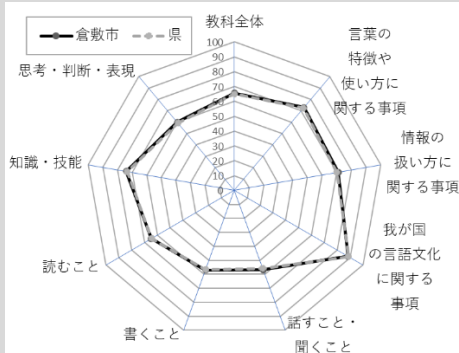
中学校2年 国語

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	65.5	64.9	0.6

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



成果と課題

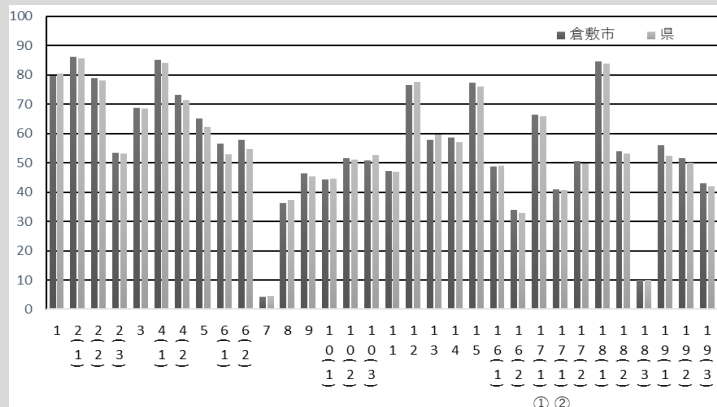
○【2(1)】漢字を読む設問では、①「強烈」で平均正答率が96.9%、③「隠れた」で96.3%となっている。中学校1年生と同様、日常生活でよく目にする漢字については、読む力が身に付いている。

●【3(3)】同じ意味を表す部首についての設問では、平均正答率が17.7%と低い。64.8%の生徒が、同じ意味を表す部首の組み合わせとなっているものとして「住一会」ではなく「板一坂」を選択している。「つくり」に注目し、「へん」がもつ役割を理解できていない。部首に関する学習の際は、「水に関する部首」「心に関する部首」などを生徒自身が調べる活動をとおして、『会』の部首は『ひとやね』なので『にんべん』と同じ『人』に関する部首である」という説明ができる力を身に付けさせたい。

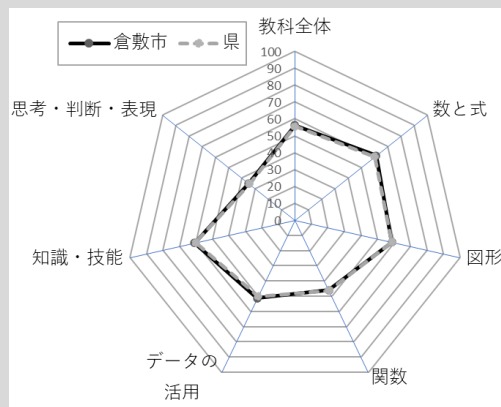
中学校2年 数学

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	56.1	55.4	0.7

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



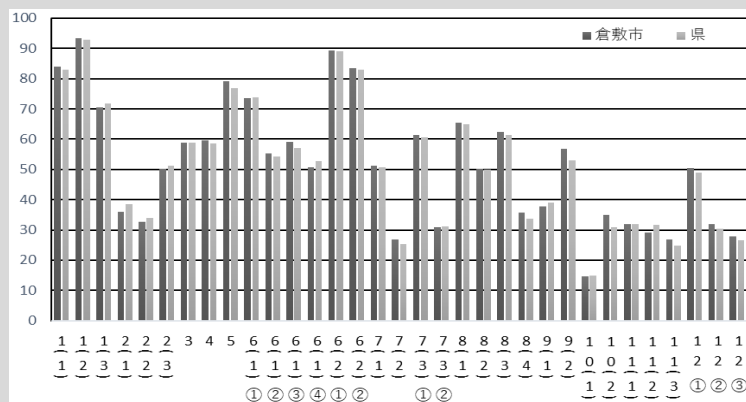
成果と課題

- 【4(2)】【5】【6】昨年度に引き続き、「正の数・負の数」「一次方程式」の設問の多くで、県の平均正答率を上回っている。継続的な指導により、定着が図られている。
- 【7】【18(3)】思考・判断・表現に関する設問のうち、記述で答える設問で平均正答率が4.3%と10.0%と低い。また、無解答率も26.4%と39.6%と高い。文章や図をもとに立式したり、それを説明したりする活動を意図的に設定し、論理的に思考し表現できる力を育てたい。

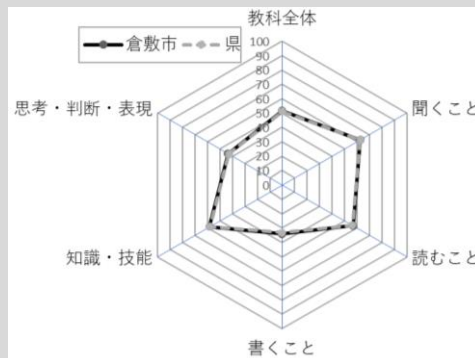
中学校2年 英語

	倉敷市	県	県平均正答率との差
平均正答率	51.6	51.1	0.5

【問題別正答率】



【区分別平均正答率チャート】



成果と課題

- 【12】「書くこと」のうち、まとまった内容を伝える英作文では、県及び全国の平均正答率を上回っている。言語活動においてコミュニケーションの目的・場面・状況を設定したり、自分の考えや気持ちを形成・再構築したりする言語活動をとおした指導の成果が表れている。
- 【2】「聞くこと」に関して、対話文を聞き、対話の概要を捉えて適切に応答する設問に課題が見られる。授業は英語で行うことを基本としつつ、話すことの「やりとり」を意識した言語活動の充実が求められる。
- 【10(1)】「書くこと」のうち、場面に応じて英作文する設問に課題が見られることから、引き続き目的・場面・状況を意識した言語活動の充実が求められる。

(2) 各教科の平均正答率の推移（同学年での比較）

- ・市と県及び全国との平均正答率の差については、小数第2位以降の数値が反映されているため、0.1ポイントの差異が生じている場合がある。
- ・本調査は、希望する自治体や学校が実施。
- ・全国の平均正答率は、全国、全ての小中学校の児童生徒の結果を反映している数字ではない。

※令和6年度全国受検者数

小学3年生 約 8万人

小学4年生 約 10万人

小学5年生 約 11万人

中学1年生 約 9万人

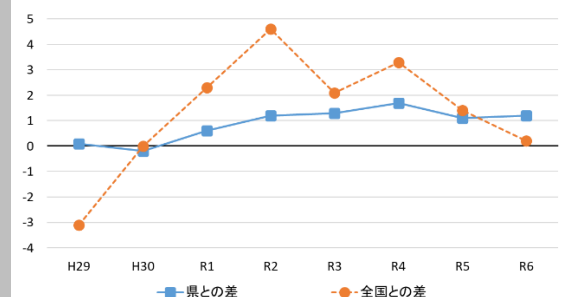
中学2年生 約 10万人

【小学校3年 国語】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	77.2	75.8	75.9	76.6	74.2	70.4	74.0	73.0
岡山県平均	77.1	76.0	75.3	75.4	72.9	68.7	72.9	71.8
全国平均	80.3	75.8	73.7	72.0	72.1	67.1	72.5	72.8
岡山県との差	0.1	-0.2	0.6	1.2	1.3	1.7	1.1	1.2
全国との差	-3.1	0.0	2.3	4.6	2.1	3.3	1.4	0.2

岡山県・全国との差の推移

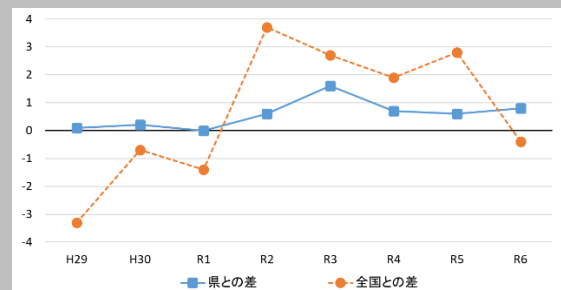


【小学校3年 算数】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	73.4	73.7	73.1	75.3	78.2	75.9	77.4	77.6
岡山県平均	73.3	73.5	73.1	74.7	76.6	75.2	76.8	76.8
全国平均	76.7	74.4	74.5	71.6	75.5	73.9	74.6	78.0
岡山県との差	0.1	0.2	0.0	0.6	1.6	0.7	0.6	0.8
全国との差	-3.3	-0.7	-1.4	3.7	2.7	1.9	2.8	-0.4

岡山県・全国との差の推移

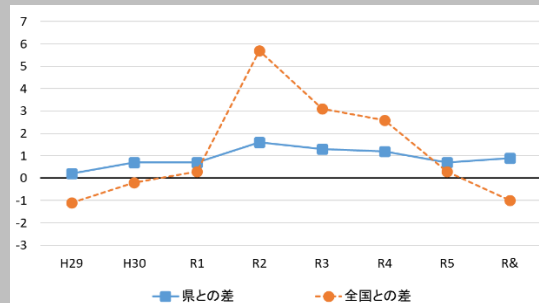


【小学校4年 国語】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	70.0	69.4	68.4	70.2	72.4	70.6	71.1	72.4
岡山県平均	69.8	68.7	67.7	68.6	71.1	69.3	70.4	71.5
全国平均	71.1	69.6	68.1	64.5	69.3	68.0	70.8	73.4
岡山県との差	0.2	0.7	0.7	1.6	1.3	1.2	0.7	0.9
全国との差	-1.1	-0.2	0.3	5.7	3.1	2.6	0.3	-1.0

岡山県・全国との差の推移

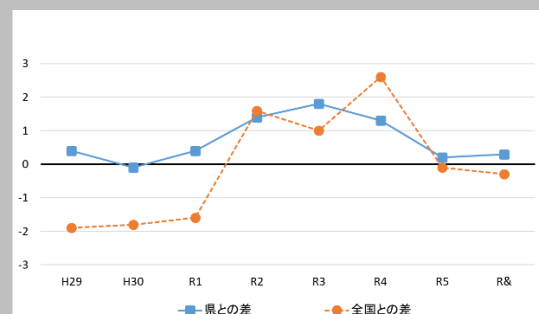


【小学校4年 算数】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	75.5	74.6	73.0	74.3	71.9	75.7	71.7	71.8
岡山県平均	75.1	74.7	72.5	72.9	70.1	74.4	71.5	71.5
全国平均	77.4	76.4	74.6	72.7	70.9	73.1	71.9	72.1
岡山県との差	0.4	-0.1	0.4	1.4	1.8	1.3	0.2	0.3
全国との差	-1.9	-1.8	-1.6	1.6	1.0	2.6	-0.1	-0.3

岡山県・全国との差の推移

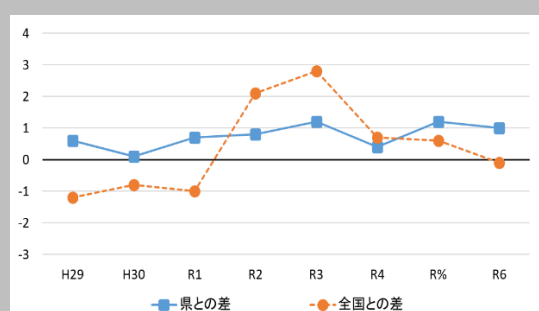


【小学校5年 国語】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	75.0	72.1	72.8	71.2	70.6	68.7	70.6	64.8
岡山県平均	74.4	72.0	72.1	70.4	69.4	68.3	69.4	63.8
全国平均	76.2	72.9	73.8	69.1	67.8	68.0	70.0	64.9
岡山県との差	0.6	0.1	0.7	0.8	1.2	0.4	1.2	1.0
全国との差	-1.2	-0.8	-1.0	2.1	2.8	0.7	0.6	-0.1

岡山県・全国との差の推移

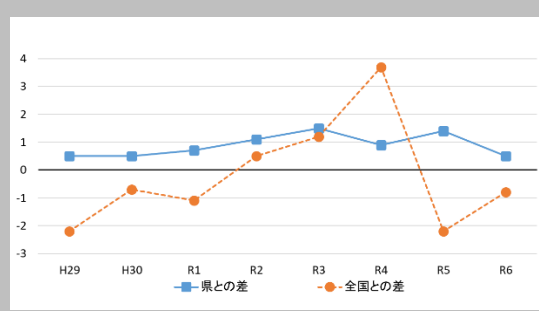


【小学校5年 算数】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	70.3	64.1	66.2	66.2	66.5	64.1	64.9	63.2
岡山県平均	69.8	63.6	65.5	65.1	65.0	63.2	63.5	62.7
全国平均	72.5	64.8	67.3	65.7	65.3	60.4	67.1	64.0
岡山県との差	0.5	0.5	0.7	1.1	1.5	0.9	1.4	0.5
全国との差	-2.2	-0.7	-1.1	0.5	1.2	3.7	-2.2	-0.8

岡山県・全国との差の推移

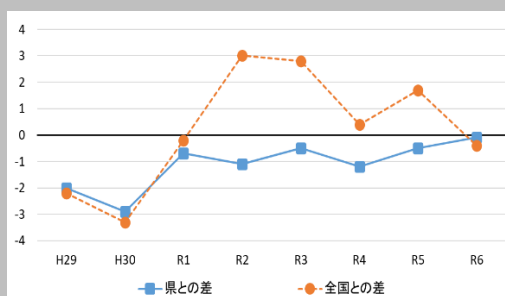


【中学校1年 国語】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	71.3	59.4	70.1	66.4	74.2	57.7	60.9	60.9
岡山県平均	73.3	62.3	70.9	67.5	74.7	58.9	61.4	61.0
全国平均	73.5	62.7	70.4	63.4	71.4	57.3	59.2	61.3
岡山県との差	-2.0	-2.9	-0.7	-1.1	-0.5	-1.2	-0.6	-0.1
全国との差	-2.2	-3.3	-0.2	3.0	2.8	0.4	1.7	-0.4

岡山県・全国との差の推移

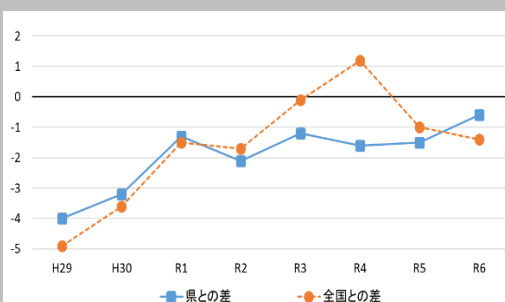


【中学校1年 数学】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	63.4	69.2	70.4	64.9	68.1	70.4	64.8	63.0
岡山県平均	67.4	72.4	71.6	67.0	69.3	72.0	66.3	63.6
全国平均	68.3	72.8	71.9	66.6	68.2	69.2	65.8	64.4
岡山県との差	-4.0	-3.2	-1.3	-2.1	-1.2	-1.6	-1.5	-0.6
全国との差	-4.9	-3.6	-1.5	-1.7	-0.1	1.2	-1.0	-1.4

岡山県・全国との差の推移

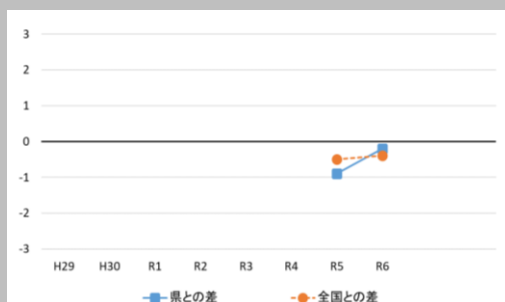


【中学校1年 英語】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	—	—	—	—	—	—	82.1	76.4
岡山県平均	—	—	—	—	—	—	83.0	76.6
全国平均	—	—	—	—	—	—	82.7	76.8
岡山県との差	—	—	—	—	—	—	-0.9	-0.2
全国との差	—	—	—	—	—	—	-0.5	-0.4

岡山県・全国との差の推移

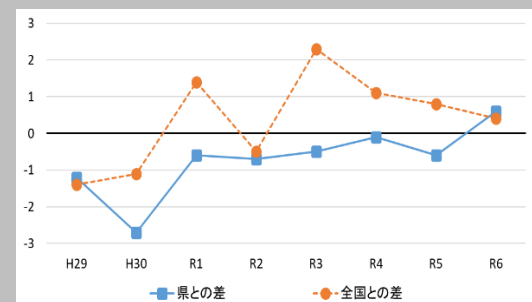


中学校2年 国語】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	69.0	63.1	67.8	72.6	70.8	67.8	64.7	65.5
岡山県平均	70.2	65.8	68.4	73.3	71.3	67.9	65.3	64.9
全国平均	70.4	64.2	66.4	73.1	68.5	66.7	63.9	65.1
岡山県との差	-1.2	-2.7	-0.6	-0.7	-0.5	-0.1	-0.6	0.6
全国との差	-1.4	-1.1	1.4	-0.5	2.3	1.1	0.8	0.4

岡山県・全国との差の推移

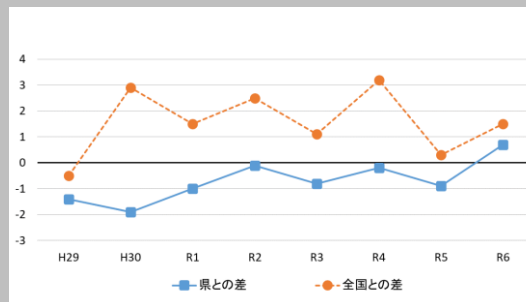


【中学校2年 数学】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	57.9	61.0	55.2	59.1	59.7	59.8	53.7	56.1
岡山県平均	59.3	62.9	56.3	59.2	60.5	60.0	54.6	55.4
全国平均	58.4	58.1	53.7	56.6	58.6	56.6	53.4	54.7
岡山県との差	-1.4	-1.9	-1.0	-0.1	-0.8	-0.2	-0.8	0.7
全国との差	-0.5	2.9	1.5	2.5	1.1	3.2	0.3	1.5

岡山県・全国との差の推移

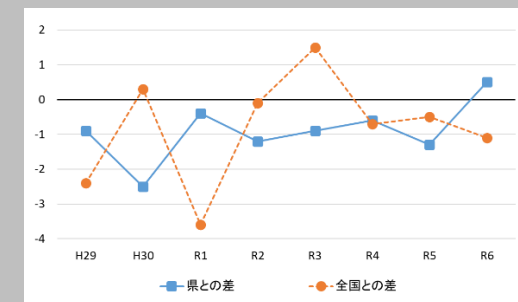


【中学校2年 英語】

年度別正答率

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
倉敷市平均	58.9	51.9	58.0	62.6	56.0	55.2	45.6	51.6
岡山県平均	59.8	54.4	58.4	63.8	56.9	55.8	46.9	51.1
全国平均	61.3	51.6	61.5	62.7	54.5	55.9	46.1	52.7
岡山県との差	-0.9	-2.5	-0.4	-1.2	-0.9	-0.6	-1.3	0.5
全国との差	-2.4	0.3	-3.6	-0.1	1.5	-0.7	-0.5	-1.1

岡山県・全国との差の推移



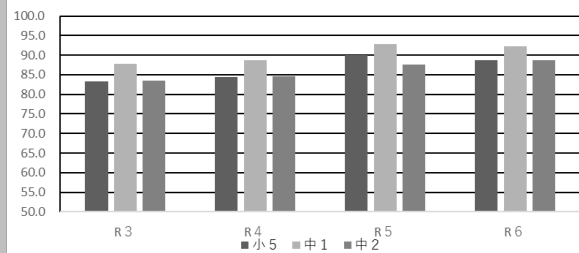
(3) 児童生徒質問紙の結果

自己肯定感に関わる項目

1 (1) 学校に行くのは楽しいと思う。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

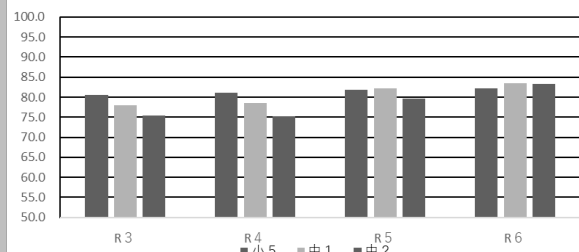
	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)
小5	83.3	84.4	90.0	88.7	0.7
中1	87.7	88.8	92.8	92.2	-0.5
中2	83.5	84.6	87.6	88.8	0.7
【県】	小5… 88.0	中1… 92.7	中2… 88.1		



1 (2) 自分には、よいところがあると思う。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

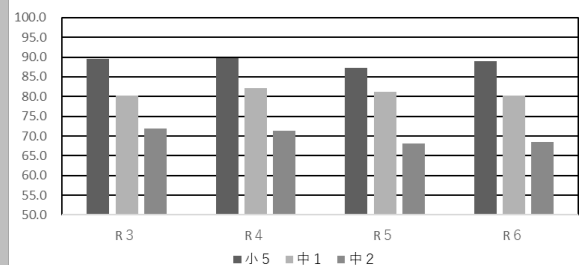
	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)
小5	80.5	81.1	81.9	82.2	0.1
中1	77.9	78.5	82.1	83.4	-0.3
中2	75.4	75.2	79.7	83.3	0.9
【県】	小5… 82.1	中1… 83.7	中2… 82.4		



1 (6) 将来の夢や目標を持っている。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)
小5	89.6	89.7	87.3	89.0	1.5
中1	80.2	82.2	81.2	80.3	-1.8
中2	71.8	71.4	68.1	68.4	-1.4
【県】	小5… 87.5	中1… 82.1	中2… 69.8		

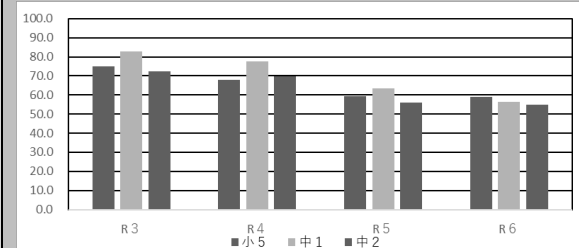


家庭学習に関わる項目

2 (17) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます）。

「1時間以上学習する」と回答した児童生徒の割合

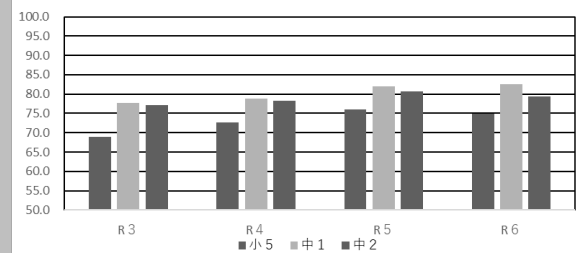
	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)
小5	74.9	67.9	59.5	59.0	2.6
中1	82.7	77.6	63.4	56.4	0.2
中2	72.3	69.7	56.1	54.8	0.0
【県】	小5… 56.4	中1… 56.2	中2… 54.8		



2(19) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます)をしますか。

「1時間以上ゲームをする」と回答した児童生徒の割合

	R3	R4	R5	R6	県との差(R6)
小5	68.9	72.7	76.0	74.9	-0.2
中1	77.6	78.9	81.9	82.6	1.1
中2	77.1	78.2	80.7	79.4	0.9
【県】	小5…75.1	中1…81.5	中2…78.5		

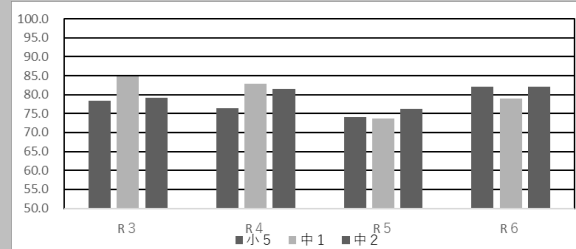


授業改善に関わる項目

3(31) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

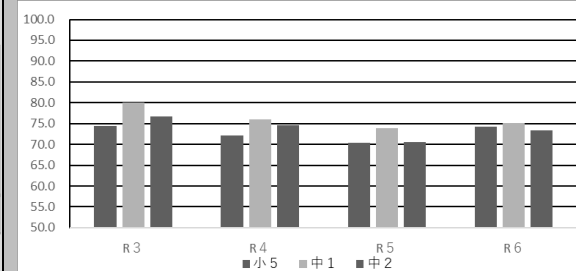
	R3	R4	R5	R6	県との差(R6)
小5	78.4	76.4	74.1	82.1	-1.0
中1	84.7	82.8	73.7	79.0	-3.0
中2	79.1	81.5	76.3	82.0	-1.5
【県】	小5…83.1	中1…82.0	中2…83.5		



4(37) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

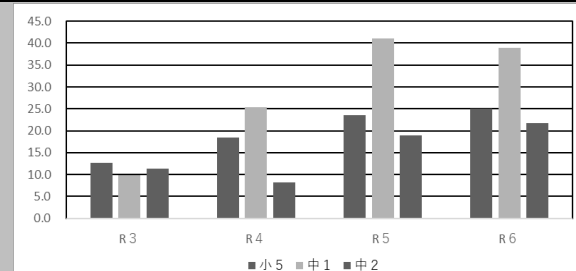
	R3	R4	R5	R6	県との差(R6)
小5	74.4	72.2	70.3	74.2	-0.6
中1	80.0	76.0	73.8	75.2	-2.9
中2	76.7	74.6	70.6	73.4	-1.5
【県】	小5…74.8	中1…78.1	中2…74.9		



4(40) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合

	R3	R4	R5	R6	県との差(R6)
小5	12.6	18.4	23.5	25.1	1.5
中1	9.8	25.4	41.1	38.9	-0.9
中2	11.3	8.2	18.9	21.7	-4.5
【県】	小5…23.6	中1…39.8	中2…26.2		



参考資料

(1) 教科別出題のねらい

	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい
小学校 3年 国語	1	(1)	話を聞きとる	話し手が知らせたいことを落とさないように聞いている。
		(2)		話し手の話に関心を持ち、質問している。
		(3)		
	2	①	かん字を読む	第2学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。
				②
				③
		(2)	かん字を書く	第2学年に配当されている漢字を正しく書いている。
				②
				③
	3	(1)	ことばの学しゅう	片仮名で書く語の種類を知り、正しく使っている。
		(2)		漢字の正しい筆順を理解している。
		(3)		身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。
		(4)		共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
	4	(1)	ものがたりを読みとる	場面の様子や登場人物の気持ちなど、内容の大体を捉えている。
		(2)		場面の様子など、内容の大体を捉えている。
		(3)		文章を読んで感じたことを共有している。
	5	(1)	せつ明文を読みとる	事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。
		(2)		文章の中の重要な語を考えて選び出している。
		(3)		
	6	(1)	作り方をせつ明する文しょうを書く	事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。
(2)		情報と情報との関係について理解し、語と語や文と文との続き方に注意しながら、文章を書いている。		
7		文しょうを書く	指定された長さで文章を書いている。	
			経験したことなどから書くことを見付け、文章を書いている。	
			自分の思いや考えが明確になるように、文章を書いている。	

	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい	
小学校 3年 算数	1	(1)	10000までの数・分数	4位数について、数の表し方を理解している。	
		(2)		位取りの表を使って、ある位の数字を表すことができる(908の十の位の数字)。	
	2	知	10000までの数・分数	数直線上に示された数を読み取ることができる。	
	3	知	10000までの数・分数	数の大小と不等号の意味を理解している。	
	4	知	10000までの数・分数	もとの大きさの $1/2$ の大きさの意味を理解している。	
	5	(1)	たし算・ひき算	1けた+2けた=2けた(繰り上がりあり)の計算ができる。	
		(2)		2けた+2けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	
		(3)		2けた-2けた=2けた(繰り下がり1回)の計算ができる。	
		(4)		3けた-2けた=2けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	
		(5)		かけ算	2の段の九九ができる。
		(6)		9の段の九九ができる。	
	6	思	かけ算	九九表から、乗法の交換法則が成り立つことを理解している。	
	7	(1)	かけ算	文章問題(倍の問題)を、乗法九九を適用して解くことができる。	
		(2)	たし算・ひき算	文章問題(求補の場面)を、 $2けた-2けた=2けた$ の減法を適用して解くことができる。	
	8	知	かけ算	乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	
	9	思	たし算・ひき算	加法の結合法則を用いた式の表し方を理解している。	
	10	(1)	たし算・ひき算	減法逆の加法の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	
		(2)		減法逆の加法の文章問題を、図を使って解くことができる。	
	11	知	三角形と四角形	直角三角形の特徴を理解している。	
	12	知	三角形と四角形	方眼に正方形をかくことができる。	
13	知	はこの形	頂点の数を理解している。		
14	(1)	時ごとと時間	ある時刻から一定時間後の時刻を求めている。		
	(2)		$1時間=60分$ の関係を理解している。		
15	(1)	長さ・かさ	ものさしの目盛りを読み取ることができる。		
	(2)		長さも加法の計算ができることを理解し、長さの和を求めることができる。		
	(3)		長さの単位の間隔を理解し、大小を判断することができる。		
16	(1)	長さ・かさ	$1L=10dL$ であることを理解し、リットルますに入った水のかさを、LとdLで表すことができる。		
	(2)		身近にあるもののかさを推測して、適切な単位を使うことができる。		
17	(1)	ひょうやグラフ	グラフを読み取って、表に表すことができる。		
	(2)		グラフや表から2番目に多いお菓子をを読み取ることができる。		
18	(1)	はこの形	直方体を作るときに必要な面の形と数を理解している。		
	(2)		直方体の辺の長さや数を使って、問題を解いている。		

	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい		
小学校 4年 国語	1	(1)	思	話し手が伝えたいことの中心を捉えている。		
		(2)	思	話し合いの内ようを聞き取る 話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えている。		
		(3)	思	司会の役割を果たしながら話し合い、意見の共通点や相違点に着目している。		
	2	(1)	①	知	漢字を読む 第3学年に担当されている漢字を正しく読んでいる。	
			②	知		
			③	知		
		(2)	①	知		漢字を書く 第3学年に担当されている漢字を正しく書いている。
			②	知		
			③	知		
	3	(1)	知	言葉の学習 主語と述語との関係について理解している。		
		(2)	知		ローマ字で表記されたものを正しく読んでいる。	
		(3)	知		漢字のへんやつくりを理解している。	
		(4)	知		国語辞典の使い方を理解している。	
	4	(1)	思	物語の内ようを読み取る 登場人物の様子について、叙述を基に捉えている。		
		(2)	思		登場人物の性格について、具体的に想像している。	
		(3)	思		文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	
	5	(1)	思	せつ明文の内ようを読み取る 叙述を基に文章の内容を捉えている。		
		(2)	思		叙述を基に段落の内容を捉えている。	
		(3)	思		中心となる語や文を見付けて要約している。	
	6	(1)	思	調べたことをもとに文章を書く 書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考えている。		
		(2)	知思		情報と情報との関係について理解し、自分の考えを明確にして書いている。	
7		思	文章を書く 指定された長さで文章を書いている。			
		知思		段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。		
		思		自分の考えを明確にして文章を書いている。		
		思		自分の考えとそれを支える理由や事例を明確にして文章を書いている。		

	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい	
小学校 4年 算数	1	(1)	知	大きい数・小数・分数 十進位取り記数法について理解している。	
		(2)	知		数の相対的な大きさについて理解している。
	2	(1)	知	大きい数・小数・分数 小数のしくみを理解している。	
		(2)	知		小数の相対的な大きさについて理解している。
	3	(1)	知	大きい数・小数・分数 分子が1の分数が何個で1になるかを理解している。	
		(2)	知		数直線上に示された分数を読み取ることができる。
	4	(1)	知	たし算・ひき算 3けた+3けた=4けた(繰り上がり3回)の計算ができる。	
		(2)	知		4けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。
		(3)	知	かけ算 2けた×1けた=3けたの計算ができる。	
		(4)	知		2けた×2けた=4けたの計算ができる。
		(5)	知	わり算 2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	
		(6)	知		整数-小数第一位の計算ができる。
		(7)	知		同分母の真分数+真分数=真分数の計算ができる。
	5	(1)	知	わり算 文章問題を解くために除法の立式をしている。	
		(2)	思		あまりのある除法の商とあまりを基に、あまりの処理をして、正しい答えを求めている。
	6		思	かけ算 25×6の暗算のしかたを説明している。	
	7		知	かけ算 かけ算の筆算に出てくる数の意味を理解している。	
	8		思	□を使った式 □を使った加法の式に合った文章問題を選んでいる。	
	9	(1)	思	□を使った式 □を使った文章問題(乗法の場面)を表した図の構造をとらえている。	
		(2)	思		□を使って、乗法の式に表している。
	10	(1)	知	円と球・三角形 円の半径について理解している。	
		(2)	知		大きさが同じ3個のボールがぴったり入っている箱の縦の長さから、ボールの直径を求めることができる。
	11		知	円と球・三角形 二等辺三角形を作図することができる。	
	12	(1)	知	時こくと時間 2つの時刻の間の時間を求めることができる。	
		(2)	知		1分=60秒の関係を理解している。
	13		知	長さ・重さ 地図から道のりを読み取って、その和を求めることができる。	
14	(1)	知	長さ・重さ はかりの目盛りの読み方を理解している。		
	(2)	知		身近にあるものの重さの単位について理解している。	
15	(1)	知	表とぼうグラフ 棒グラフから、数量を読み取ることができる。		
	(2)	知		棒グラフを正しく読み取ることができる。	
	(3)	思		棒グラフを正しく読み取り、1目盛りの大きさに着目して説明している。	
16		思	わり算 余りを切り上げて処理する問題ができ、その理由を説明している。		

	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい		
小学校 5年 国語	1	(1)	話し合いの内よう聞き取る	思	話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えている。	
		(2)		思	必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことの内容を捉えている。	
		(3)		思	必要なことを記録しながら聞き、話し手が伝えたいことの内容を捉えている。	
	2	(1)	①	漢字を読む	知	第4学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。
			②		知	
			③		知	
		(2)	①	漢字を書く	知	第4学年に配当されている漢字を正しく書いている。
			②		知	
			③		知	
	3	(1)	言葉の学習	知	連用修飾語について理解している。	
		(2)		知	連体修飾語について理解している。	
		(3)		知	行動を表す語句の量を増し、語彙を豊かにしている。	
		(4)		知	ことわざの意味を知り、正しく使っている。	
		(5)		知	漢字辞典の使い方を理解している。	
	4	(1)	物語の内ようを読み取る	思	登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。	
		(2)		思	文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。	
		(3)		思		
	5	(1)	説明文の内ようを読み取る	思	叙述を基に文章の内容を捉えている。	
		(2)		思	叙述を基に段落相互の関係を捉えている。	
		(3)		思	中心となる語を見付けて要約している。	
	6	(1)	スピーチをする	思	話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。	
		(2)		知思	情報と情報との関係について理解し、話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。	
	7		文章を書く	思	指定された長さで文章を書いている。	
				知思	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。	
				思	自分の考えを明確にして文章を書いている。	
				思	自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして文章を書いている。	

	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい	
小学校 5年 算数	1	(1)	億と兆・がい数の表し方	知	位取りの表を使って、命数法で書かれた数を記数法で表すことができる。
		(2)		知	数の相対的な大きさについて理解している。
	2	知	小数	小数を10倍した数を求めることができる。	
	3	(1)	分数	知	与えられた分数を数直線上に示すことができる。
		(2)		思	整数、仮分数、帯分数、真分数の大小比較をしている。
	4	(1)	億と兆・がい数の表し方	知	千の位までの概数の表し方を理解している。
		(2)		知	概数に対応する数の範囲を理解している。
	5	(1)	わり算・計算のきまり	知	3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。
		(2)		知	小数第一位+小数第二位の計算ができる。
		(3)		知	帯分数-真分数=真分数(繰り下がりあり)の同分母分数の計算ができる。
		(4)		知	小数第一位×整数の計算ができる。
		(5)		知	小数第二位÷整数=小数第二位(商が純小数)の計算ができる。
	6	(1)	簡単な場合についての割合	知	基準量を求める除法の文章問題を表した図を選ぶことができる。
		(2)		知	図を使って、基準量を求めるための除法の立式ができる。
	7	知	簡単な場合についての割合	2つの数量の関係を、もとの大きさの何倍になったかを考えて比べることができる。	
	8	(1)	わり算・計算のきまり	知	四則や()の混じった式の計算順序を理解している。
		(2)		思	分配法則を理解している。
	9	(1)	角の大きさ	知	分度器の目盛りの読み取り方を理解している。
		(2)		思	360°より小さい角の大きさを求めている。
	10	(1)	面積	知	身近にあるもののおよその面積を理解している。
		(2)		思	面積の単位の間隔を説明している。
	11	思	面積	複合図形で、面積の求め方や式を表した図を選んでいる。	
	12	(1)	いろいろな形	知	展開図を組み立ててできる立方体の重なる辺を理解している。
		(2)		知	垂直な直線を理解している。
		(3)		知	平行四辺形の作図ができる。
	13	(1)	変わり方調べ	知	伴って変わる2つの数量の一方の値から、もう一方の値を求めることができる。
		(2)		知	伴って変わる2つの数量の関係を式に表すことができる。
		(3)		思	伴って変わる2つの数量の関係を式に表して、その式を使って一方の値からもう一方の値を求める方法を説明している。
	14	(1)	折れ線グラフと表	知	折れ線グラフを読み取ることができる。
		(2)		思	1目盛りの大きさが違う2つのグラフをもとに、間違いを指摘している。
15	(1)	折れ線グラフと表	知	二次元表の読み方を理解している。	
	(2)		思	二次元表を正しく読み、結論について考察している。	

	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい		
中 学 校 1 年 国 語	1	(1)	インタビューの内容を聞き取る	思	話の内容を捉えている。	
		(2)		思		
		(3)		思	意図に応じて、話の内容を捉え、適切な質問をしている。	
	2	(1)	①	漢字を読む	知	小学校で学習した漢字を正しく読んでいる。
			②		知	
			③		知	
		(2)	①	漢字を書く	知	小学校で学習した漢字を正しく書いている。
			②		知	
			③		知	
	3	(1)	文法・語句に関する事項	知	連用修飾語について理解している。	
		(2)		知	熟語の成り立ちについて理解している。	
		(3)		知	敬語について理解し、正しく使っている。	
		(4)		知	ことわざの意味を知り、正しく使っている。	
	4	(1)	説明的な文章の内容を読み取る	思	叙述を基に文章の内容を捉えている。	
		(2)		思	文章全体の構成を捉えている。	
		(3)		知思	情報と情報との関係について理解し、文章の情報を整理している。	
	5	(1)	文学的な文章の内容を読み取る	思	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	
		(2)		思	様々な表現が読み手に与える効果について考えている。	
		(3)		思	文章を読んでまとめた感想を共有し、自分の考えを広げている。	
	6	(1)	報告する文章を書く	知思	情報と情報との関係について理解し、図表を用いて、自分の考えが伝わるように工夫している。	
(2)		思		文章の書き表し方に着目して、文章を整えている。		
(3)		知思		情報と情報との関係について理解し、自分の考えが伝わるように書いている。		
7			思	指定された長さで文章を書いている。		
			知思	段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。		
			思	読み取った内容を明確にして書いている。		
			思	自分の考えを明確にして書いている。		

	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい	
中 学 校 1 年 数 学	1	(1)	整数の性質	知	2つの整数の最大公約数を求めることができる。
		(2)		思	2つの整数の最小公倍数に関する文章題を解くことができる。
	2		小数・分数の計算	思	分数×分数に関する文章題を解くために立式することができる。
		(1)		知	小数第一位÷小数第一位=小数第一位の計算ができる。
		(2)		知	同分母分数の減法(約分あり)の計算ができる。
		(3)		知	異分母分数の加法(約分なし)の計算ができる。
		(4)		知	分数×分数(約分あり)の計算ができる。
	3	(5)	知	分数÷分数(約分あり)の計算ができる。	
			小数・分数の計算	思	小数の除法の文章問題を表した図を読み取ることができる。
		(1)		知	面積が一定の平行四辺形の底辺と高さの関係を表した式を選ぶことができる。
		(2)		知	2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる。
		(1)		知	円の面積を求める式を選ぶことができる。
	(2)	知		底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	
	7		思	複雑な立体の体積を2つの直方体に分けて求めることができる。	
	8		知	四角形の4つの内角の和が360°であることと、直線が180°であることを利用して、四角形の内角の大きさを求めることができる。	
	9		思	既習の四角形について、対角線で分割した三角形を合同の観点でとらえ直すことができる。	
	10		思	縮図を使って実際の直線距離を求めることができる。	
	11		知	正五角形について、線対称か点対称かを正しく説明した文を選ぶことができる。	
	12		知	単位量あたりの値を求める式を選ぶことができる。	
	13		思	単位の違う時間と速さから道のりを求める式の誤りを説明することができる。	
14	(1)	百分率	知	基準量と比較量から、割合を求めることができる。	
	(2)		知	割合について理解し、割引後の代金を求める式を選ぶことができる。	
15	(1)	比と比例・反比例	知	6:9と等しい比を選ぶことができる。	
	(2)		思	比の考えを利用して、2つの数量を求めることができる。	
16	(1)	比と比例・反比例	知	比例の関係を、xとyを使って式に表すことができる。	
	(2)		知	反比例についての表を読み取り、表にあてはまる数を求めることができる。	
17		知	平均・場合の数	表から平均を求めることができる。	
18	(1)	平均・場合の数	知	3人が横に並ぶ順序が何通りあるかを求めることができる。	
	(2)		知	4種類の中から2種類の菓子を選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。	
19	(1)	データの活用	知	ドットプロットから、中央値を読み取ることができる。	
	(2)		知	ドットプロットから、最頻値を読み取ることができる。	
	(3)		思	ヒストグラムを正しく読み取ることができる。	
20	(1)	いろいろなグラフの読み取り	思	欲しいデータを求めるために必要な正しい情報を選ぶことができる。	
	(2)		知	折れ線グラフを読み取ることができる。	
	(3)		思	もとにする量の大きさが違うとき比べる量の大小と割合の大小は一致しないことを、具体的に説明することができる。	

中学校 1年 英語	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい
	1	(1)	知	単語や表現の意味理解（聞く）
(2)		知	身近で簡単な語句を聞き、その意味を理解している。（月名）	
(3)		知	身近で簡単な語句を聞き、その意味を理解している。（教科名）	
(4)		知	身近で簡単な語句を聞き、その意味を理解している。（3けたの数）	
(5)		知	身近で簡単な表現を聞き、その意味を理解している。（気持ちを表す表現）	
2	(1)	知	アルファベットの読み（聞く）	活字体で書かれた大文字を識別し、その読み方を身に付けている。（L）
	(2)	知		活字体で書かれた大文字を識別し、その読み方を身に付けている。（J）
	(3)	知		活字体で書かれた小文字を識別し、その読み方を身に付けている。（cat）
	(4)	知		活字体で書かれた小文字を識別し、その読み方を身に付けている。（bed）
3	(1)	知	アルファベットの書き（聞く）	音声を聞き、活字体の大文字を正しく書いている。（E）
	(2)	知		音声を聞き、活字体の大文字を正しく書いている。（N）
	(3)	知		音声を聞き、活字体の小文字3文字を正しく書いている。（map）
	(4)	知		音声を聞き、活字体の小文字3文字を正しく書いている。（fox）
4	(1)	知	日常会話の理解（聞く）	身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解している。（時間割）
	(2)	知		身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解している。（一緒にしたいという表現）
	(3)	知		身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解している。（場所を表す表現）
	(4)	知		身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解している。（できることとできないこと）
5	(1)	思	会話全体の理解（聞く）	日常生活に関する対話を聞き、目的や場面、状況などを推測している。（天気と誘う表現）
	(2)	思		日常生活に関する対話を聞き、目的や場面、状況などを推測している。（値段をたずねる）
	(3)	思		日常生活に関する対話を聞き、目的や場面、状況などを推測している。（時間と行動）
	(4)	思		日常生活に関する対話を聞き、目的や場面、状況などを推測している。（行き方をたずねる）
6		思	会話全体の理解（聞く）	町の祭りの紹介を聞き、具体的な内容を聞き取っている。
7		思	会話全体の理解（聞く）	部活動についての対話を聞き、具体的な情報を聞き取っている。
8		思	会話全体の理解（聞く）	春休みの思い出についての発表を聞き、その概要を捉えている。
9		思	会話全体の理解（聞く）	外国の週末の過ごし方についての話を聞き、その概要を捉えている。
10	(1)	知	英文の読み取り（聞く）	音声を聞きながら英文を読み、その意味を理解している。（職業）
	(2)	知		音声を聞きながら英文を読み、その意味を理解している。（施設名）
	(3)	知		音声を聞きながら英文を読み、その意味を理解している。（がんばりたい教科）
11	(1)	知	単語の読み	音声で十分に慣れ親しんだ、英語で書かれた語句の意味を理解している。（天気）
	(2)	知		音声で十分に慣れ親しんだ、英語で書かれた語句の意味を理解している。（施設名）
	(3)	知		音声で十分に慣れ親しんだ、英語で書かれた語句の意味を理解している。（動作）
	(4)	知		音声で十分に慣れ親しんだ、英語で書かれた語句の意味を理解している。（形）
12	(1)	知	英文の完成	基本的な文の語順を理解している。（eat）
	(2)	知		基本的な文の語順を理解している。（can read）
	(3)	知		基本的な文の語順を理解している。（want+形容詞+名詞）
13		思	英文の完成	小学校の思い出を発表する場面で、いちばん思い出に残った行事名を書き写している。
		思		小学校の思い出を発表する場面で、楽しんだことを書き写している。
14		思	英文の完成	インタビューシートから必要な情報を読み取り、紹介文の形式に合わせて書いている。（3人称と出身地）
		思		インタビューシートから必要な情報を読み取り、紹介文の形式に合わせて書いている。（3人称と得意なこと）
15		思	英作文	例文を参考にしながら、行ってみたい国について、自分が伝えたい内容を書いている。（国名）
		思		例文を参考にしながら、行ってみたい国について、自分が伝えたい内容を書いている。（気持ち）
		思		例文を参考にしながら、行ってみたい国について、自分が伝えたい内容を書いている。（見られるもの）
		思		例文を参考にしながら、行ってみたい国について、自分が伝えたい内容を書いている。（食べられるもの）
		思		例文を参考にしながら、行ってみたい国について、自分が伝えたい内容を書いている。（楽しむこと）

中学校 2 年 国 語	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい	
	1	(1)	思	話し合いの内容を聞き取る	必要に応じて記録しながら話の内容を捉えている。
	(2)	思	自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている。		
	(3)	思			
2	(1)	①知 ②知 ③知	漢字を読む	第1学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。	
	(2)	①知 ②知 ③知		漢字を書く	小学校で学習した漢字を正しく書いている。
	(3)	知			
3	(1)	知	文法・語句に関する事項		歴史的仮名遣いについて理解している。
	(2)	知		単語について理解している。	
	(3)	知		漢字の部首について理解している。	
	(4)	知		故事成語について理解している。	
4	(1)	思	説明的な文章の内容を読み取る	文章の内容について叙述を基に捉えている。	
	(2)	知思		情報と情報との関係について理解し、必要な情報に着目して、内容を解釈している。	
	(3)	思		文章全体における段落の役割を捉えている。	
5	(1)	思	文学的な文章の内容を読み取る	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	
	(2)	思		表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	
	(3)	思		文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。	
6	(1)	知思	調べたことをスピーチする	情報と情報との関係について理解し、相手の反応を踏まえながら表現を工夫している。	
	(2)	思		自分の考えが明確になるように、話の構成を考えている。	
	(3)	思		話の内容を捉え、自分の考えをまとめている。	
7		思	文章を書く	指定された長さで文章を書いている。	
		思		2段落構成で文章を書いている。	
		思		読み取った内容を明確にして書いている。	
		思		自分の考えを明確にして書いている。	

中学校 2 年 数 学	問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい
	1		知	正の数・負の数
2	(1)	知	正の数・負の数	負の数の減法ができる。
	(2)	知		負の数の累乗の計算ができる。
	(3)	知		文字式
3		知	正の数・負の数	素因数分解ができる。
4	(1)	知	1次方程式	移項を必要としない1次方程式を解くことができる。
	(2)	知		1次方程式を解くことができる。
5		知	1次方程式	比例式を解くことができる。
6	(1)	知	正の数・負の数	負の数の大小関係について理解している。
	(2)	知	文字式	数量の間の関係を不等式に表すことができる。
7		思	1次方程式	与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式することができる。
8		知	比例・反比例	関数について理解している。
9		知	比例・反比例	反比例の関係での、 x 、 y の値の変化の関係について理解している。
10	(1)	知	比例・反比例	比例の関係における x 、 y の値から、比例の式に表すことができる。
	(2)	知		反比例の関係のグラフ(双曲線)から x と y の関係を表した表を選ぶことができる。
	(3)	知		比例の式から、比例のグラフをかくことができる。
11		思	比例・反比例	異なる3つの水そうに水を入れるとき、満水になるまでの正しい関係を示したグラフを選ぶことができる。
12		知	平面図形	対称移動における対称の軸について理解している。
13		知	平面図形	1つの点を通る垂線を作図することができる。
14		知	空間図形	おうぎ形の面積を求めることができる。
15		知	空間図形	直方体の辺のねじれの位置関係について理解している。
16	(1)	知	空間図形	球の表面積を求める式を理解している。
	(2)	知		底面積と高さがそれぞれ等しい円錐と円柱の体積の関係について理解している。
17	(1)	①知	データの分布の傾向	累積度数について理解している。
	(2)	②知		度数分布表から、ある階級の相対度数を求める方法を理解している。
	(3)	知		中央値に関する説明の中から正しい文を選ぶことができる。
18	(1)	知	文字式	正三角形の紙を4枚並べてできる模様に必要なマグネットの個数を求めることができる。
	(2)	思		正三角形の紙を n 枚並べてできる模様に必要なマグネットの個数を n を用いて表すことができる。
	(3)	思		正三角形の紙を n 枚並べてできる模様に必要なマグネットの個数を示された式で求めることができる理由を数学的に説明することができる。
19	(1)	知	データの分布の傾向	分布の範囲について理解している。
	(2)	思		示されたヒストグラムから階級の幅を求めることができる。
	(3)	思		どちらかを選んだ理由を、2つのヒストグラムから読み取った傾向をもとに、説明することができる。

問題番号	観点	問題の内容	出題のねらい	
1	(1)	知	リスニング (内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(人の位置と動作)
	(2)	知		絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(過去の行動)
	(3)	知		絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(予定と曜日)
2	(1)	思	リスニング (対話文の応答)	対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に応答している。(それはプレゼントかとたずねられて)
	(2)	思		対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に応答している。(考えはあるかとたずねられて)
	(3)	思		対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に応答している。(博物館への行き方をたずねられて)
3		思	リスニング (さまざまな英文の聞き取り)	日常的な話題について聞き、必要な情報を把握している。
4		思	リスニング (さまざまな英文の聞き取り)	日常的な話題について聞き、要点を捉えている。
5		思	リスニング (対話文の応答)	英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを書いている。
6	(1)	①	語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(疑問詞what)
		②		対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(一般動詞過去形の疑問文)
		③		対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(3人称単数現在の動詞の形)
		④		対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(所有格の代名詞)
	(2)	①	語彙の知識・理解	対話文の情報を読み取り、その内容を理解している。
		②		
7	(1)	思	さまざまな英文の読み取り	対話文を読み、必要な情報を捉えて適切な日を選んでいく。
	(2)	思		プールの利用案内を読み、必要な情報がどの部分にあるかを把握して、適切な箇所を選んでいく。
	(3)	①		対話を読み、対話の流れと資料から、問われている内容を理解している。
		②		対話を読み、対話の流れから、問われている内容を理解している。
8	(1)	知	長文の読み取り	メールを読み、その内容を理解している。
	(2)	知		メールを読み、代名詞itが指す内容を理解している。
	(3)	思		メールを読み、その要点を捉えている。
	(4)	思		メールを読み、その概要を捉えて英文を完成させている。
9	(1)	知	単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いている。(現在進行形)
	(2)	知		文の語順を理解し、正確に書いている。(How manyの疑問文)
10	(1)	思	場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(相手に忙しいかとたずねる)
	(2)	思		対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(whoseを用いて誰のものかとたずねる)
11	(1)	知	情報に基づいて書く英作文	与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の一般動詞の肯定文を正確に書いている。
	(2)	知		与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制のbe動詞の肯定文を正確に書いている。
	(3)	知		与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制のcanを使った肯定文を正確に書いている。
12		思	3文以上の英作文	週末することについて、相手に伝わるように書いている。
		思		週末することについて、具体的な説明を、相手に伝わるように書いている。
		思		週末することについて、まとまった内容で紹介する英文を、相手に伝わるように書いている。

中学校2年英語

(2) 児童生徒質問紙調査 質問一覧

番号	質問
1	(1) 学校に行くのは楽しいと思う。
	(2) 自分には、よいところがあると思う。
	(3) 家の人（兄弟姉妹は含みません）は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
	(4) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
	(5) 先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。
	(6) 将来の夢や目標を持っている。
	(7) 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。
	(8) 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。
	(9) 人が困っているときは、進んで助けている。
	(10) 人の役に立つ人間になりたいと思う。
2	(11) 朝食を毎日食べている。
	(12) 家の人（兄弟姉妹は含みません）と将来のことについて話をしますか。
	(13) 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。
	(14) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含みます）。
	(15) 宿題以外の自主的な学習（学校の授業の予習や復習など）に、週に何回ぐらい取り組んでいますか。
	(16) 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含みます）。
	(17) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます）。
	(18) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます）。
	(19) 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます）をしますか。
	(20) 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除きます）。
(21) 学校に行く日は、1日に何時間くらい睡眠をとりますか。	
(22) 自分が住んでいる地域が好きである。	
(23) 今住んでいる地域の行事に参加している。	
(24) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。	
3	(25) 国語の授業の内容はよく分かる。
	(26) 算数（数学）の授業の内容はよく分かる。
	(27) 英語の勉強は好きだ。
	(28) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。
	(29) 授業で学んだことを、他の学習に生かしている。
	(30) 学習したことが自分の生活に役立っている。
	(31) 学級の友達（児童・生徒）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
	(32) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除きます）。
(33) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含みます。教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます）。	
4	(34) 授業では、落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組むことができていた。
	(35) 授業では、目標（めあて・ねらい）を意識して学習に取り組んでいた。
	(36) 授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。
	(37) 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。
	(38) 授業の振り返りとして、学習した内容や学習の仕方について、自分の考えを書いたり、伝え合ったりするなどしていた。
	(39) 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。
	(40) 授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。
	(41) 学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていましたか（インターネット検索など）。
	(42) 学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていましたか。
	(43) 学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていましたか。
(44) 学校で行われる補充学習（授業以外の学習）に、どのくらい参加していましたか。	

※表のグレーの部分は本誌で抽出した設問

※抽出した設問以外の結果データは、校支援システムのライブラリ及び倉敷市教育委員会指導課HPに掲載

令和6年度
全国学力・学習状況調査
結果報告書

令和6年度 全国学力・学習状況調査について

1 調査目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象者・実施日・調査の内容

(1) 調査対象者

国・公・私立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象とする。

※特別支援学校及び小学校の特別支援学級に在籍している児童生徒のうち、調査の対象となる教科について、以下に該当する児童生徒は、調査の対象としないことを原則とする。

- ・下学年の内容などに代替して指導を受けている児童生徒
- ・知的障がいのある児童生徒に対する教科内容の指導を受けている児童生徒

	倉敷市受検者数 (受検校数)	岡山県受検者数 (受検校数)	全国受検者数 (受検校数)
小学6年生	4,019人 (60校)	14,985人 (360校)	947,579人 (18,495校)
中学3年生	3,795人 (26校)	14,228人 (155校)	875,952人 (9,322校)

(2) 実施日 令和6年4月18日(木)

(3) 調査の内容

①教科に関する調査

小学校…国語・数学

中学校…国語・数学

◆知識・技能等と、それを活用する力等に関わる内容を一体的に問う

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

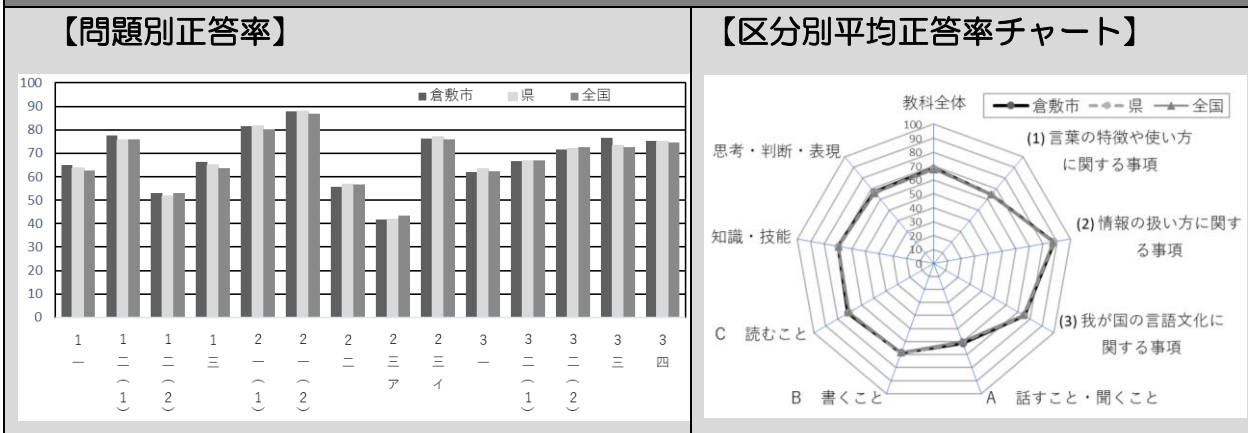
・児童生徒に対する調査(児童生徒質問紙)

・学校に対する調査(学校質問紙)

3 学力調査結果

(1)教科別の結果

小学校6年 国語	倉敷市	県	全国	県平均正答率との差	国平均正答率との差
	平均正答率 68.3	67.9	67.7	0.4	0.6

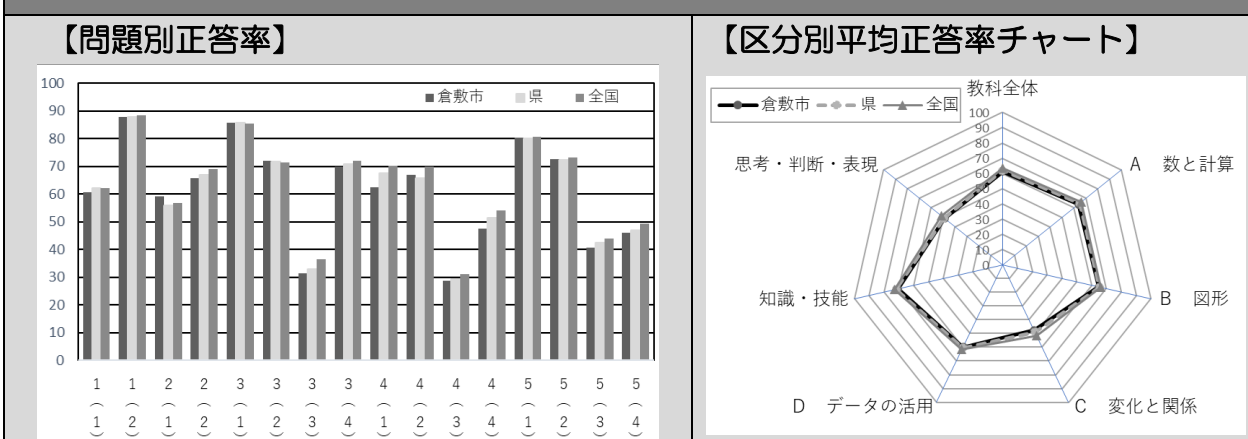


成果と課題

○【3三】「読むこと」のうち、物語を読んだ感想を書く設問で、全国の平均正答率を4.1ポイント上回った。主観的な考えを表現する力があることに加え、授業の中で条件をもとに書く指導を行った成果が表れている。

●【1二(2)】「話すこと・聞くこと」のうち、話し方の工夫として適切なものを選ぶ設問では、平均正答率が52.9%と低い。相手を意識して、話す際にどのような工夫をすればよいかを考える場の設定が必要である。また、資料の提示の仕方について検討する活動をとおして、目的に応じて話し方を工夫する力を育てたい。

小学校6年 算数	倉敷市	県	全国	県平均正答率との差	国平均正答率との差
	平均正答率 61.1	61.9	63.4	-0.8	-2.3



成果と課題

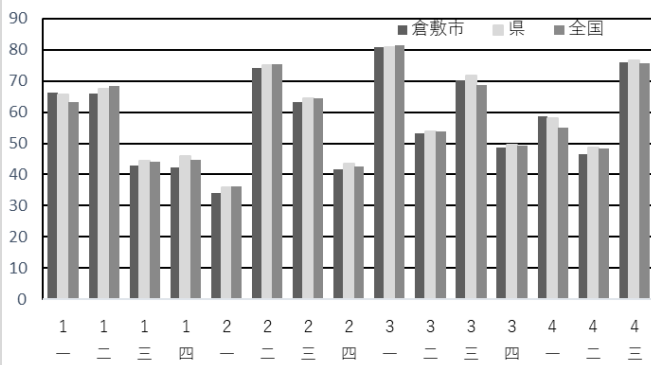
○【3(1)】「図形」の領域の、直方体の見取図に関する設問では、平均正答率が85.9%となっている。昨年度の課題であった「直方体のある辺に平行な辺」の理解について、指導の成果が表れている。

●【4(3)】「変化と関係」の領域のうち、速さを比較して説明する設問で平均正答率が28.6%となっている。異なる二つの数量の関係に着目し、場面に応じて速さの比べ方を考察することができるように指導するとともに、道のり÷時間を用いて速さを求めることで、二人の歩く速さを確認することができることにも気付かせたい。また、「分速」のような算数の用語の意味を正しく理解し、児童がその用語を用いて説明できるように指導することも必要である。

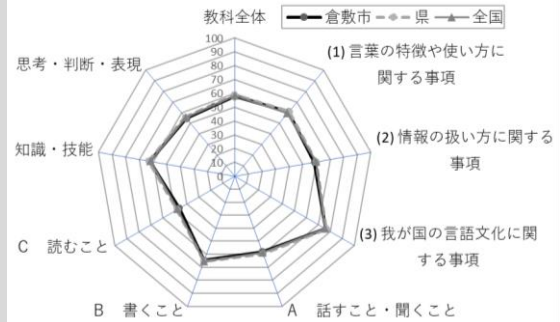
中学校3年 国語

	倉敷市	県	全国	県平均正答率との差	国平均正答率との差
平均正答率	57.6	58.8	58.1	-1.1	-0.5

【問題別正答率】



【区別別平均正答率チャート】



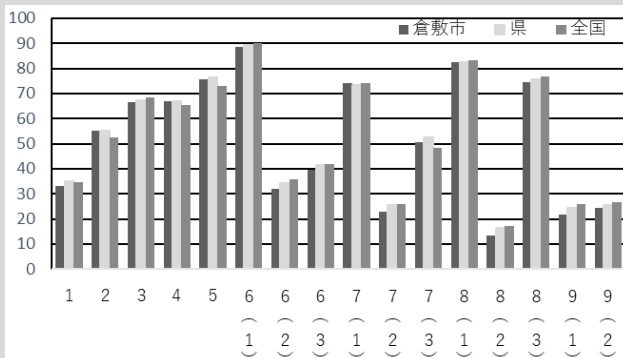
成果と課題

- 【3-1】「書くこと」のうち、取捨選択した意図を説明したものを選ぶ設問では、平均正答率が80.8%だった。「根拠を明確にした説明」を大切にしたい授業改善による成果が表れている。
- 【2-1】「読むこと」のうち、本文中の図の役割を説明したものを選ぶ設問では、平均正答率が34.2%と低い。「二つ選ぶ」という条件を満たしていないことも要因の一つだが、文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することに課題があるということが大きな要因である。授業の中でも、図やグラフ、写真などがあることで、文章を読む際にどのような効果があるかを、生徒自身に実感させる場の設定も必要である。

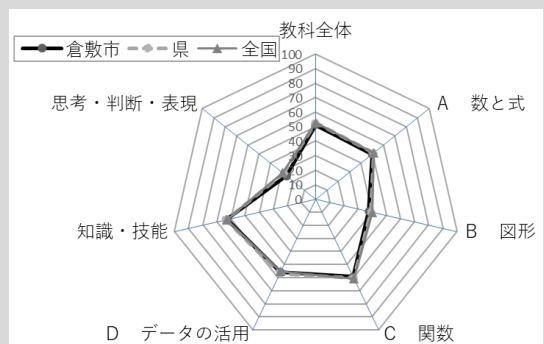
中学校3年 数学

	倉敷市	県	全国	県平均正答率との差	国平均正答率との差
平均正答率	51.3	52.6	52.5	-1.3	-1.2

【問題別正答率】



【区別別平均正答率チャート】



成果と課題

- 【5】【7(1)(3)】「データの活用」の領域のうち4問中3問で、全国の平均正答率と同等もしくは上回っている。指標の意味を的確に押さえる工夫などの効果的な指導が継続的に行われた成果が表れている。
- 【3】【9(1)(2)】「図形」の領域の設問では3問とも全国の平均正答率を下回っている。図形の構成要素に着目し、その図形の性質等を正しく理解するための取組が必要である。
- 【6(2)(3)】【7(2)】【8(2)】【9(1)】記述で答える設問では平均正答率が低だけでなく、無解答率が16.7%~37.2%と高い。教師が授業の中で、図や文章をもとに説明する活動を意図的に設定したり、生徒がAIドリルを活用して正解するまで記述問題を繰り返し解いたりすることで、論理的に思考し、表現できるような力を育てたい。

(2) 各教科の平均正答率の推移（同学年での比較）【単位は%】

※平均正答率……一人一人の正答率（全体的設問のうち正答だった割合）を平均したもの

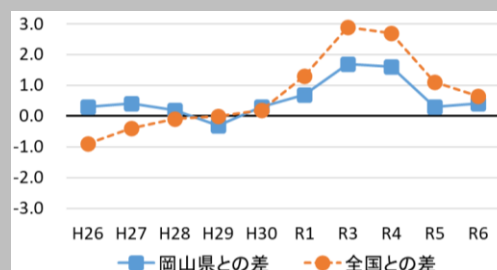
- 令和元年度から、A問題（知識）、B問題（活用）を区別せず一体的に出題されるようになったことから、平成26年度～平成30年度の平均正答率についても、A問題とB問題を区別せず各教科の値を示している。
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となっている。

【小学校6年 国語】

年度別正答率

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4	R5	R6
市平均	63.3	67.3	65.3	66.2	62.9	65.1	67.6	68.3	68.3	68.3
県平均	63.0	66.9	65.1	66.5	62.6	64.4	65.9	66.7	68.0	67.9
国平均	64.2	67.7	65.4	66.2	62.7	63.8	64.7	65.6	67.2	67.7
県との差	0.3	0.4	0.2	-0.3	0.3	0.7	1.7	1.6	0.3	0.4
国との差	-0.9	-0.4	-0.1	0.0	0.2	1.3	2.9	2.7	1.1	0.6

岡山県・全国との差の推移

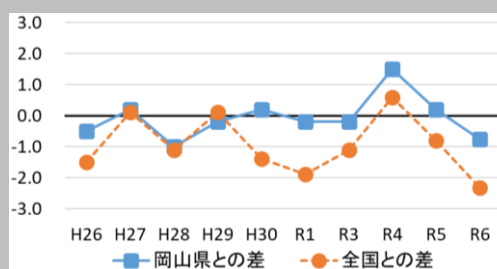


【小学校6年 算数】

年度別正答率

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4	R5	R6
市平均	66.7	60.2	61.3	62.4	56.1	64.7	69.1	63.7	61.7	61.1
県平均	67.2	60.0	62.3	62.6	55.9	64.9	69.3	62.2	61.5	61.9
国平均	68.2	60.1	62.4	62.3	57.5	66.6	70.2	63.1	62.5	63.4
県との差	-0.5	0.2	-1.0	-0.2	0.2	-0.2	-0.2	1.5	0.2	-0.8
国との差	-1.5	0.1	-1.1	0.1	-1.4	-1.9	-1.1	0.6	-0.8	-2.3

岡山県・全国との差の推移

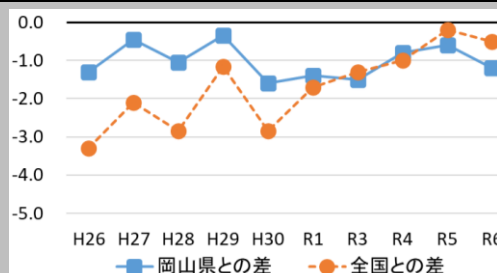


【中学校3年 国語】

年度別正答率

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4	R5	R6
市平均	61.9	68.7	68.2	73.7	65.8	71.1	63.3	68.0	69.6	57.6
県平均	63.2	69.2	69.3	74.0	67.4	72.5	64.8	68.8	70.2	58.8
国平均	65.2	70.8	71.1	74.8	68.7	72.8	64.6	69.0	69.8	58.1
県との差	-1.3	-0.5	-1.1	-0.3	-1.6	-1.4	-1.5	-0.8	-0.6	-1.2
国との差	-3.3	-2.1	-2.8	-1.2	-2.9	-1.7	-1.3	-1.0	-0.2	-0.5

岡山県・全国との差の推移

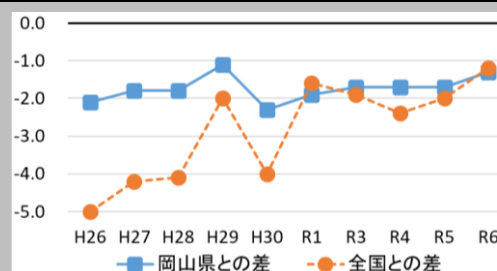


【中学校3年 数学】

年度別正答率

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4	R5	R6
市平均	58.6	48.8	49.1	54.4	52.5	58.2	55.3	49.0	49.0	51.3
県平均	60.7	50.6	50.9	55.5	54.8	60.1	57.0	50.7	50.7	52.6
国平均	63.6	53.0	53.2	56.4	56.5	59.8	57.2	51.4	51.0	52.5
県との差	-2.1	-1.8	-1.8	-1.1	-2.3	-1.9	-1.7	-1.7	-1.7	-1.3
国との差	-5.0	-4.2	-4.1	-2.0	-4.0	-1.6	-1.9	-2.4	-2.0	-1.2

岡山県・全国との差の推移



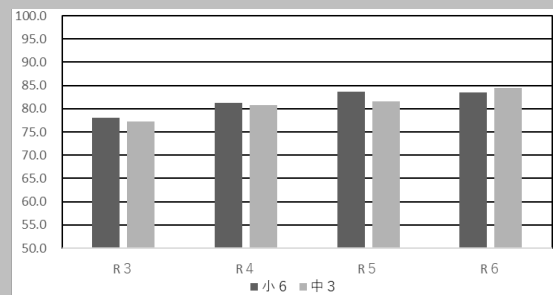
(3) 児童生徒質問紙の結果

自己肯定感に関わる項目

(9) 自分には、よいところがあると思いますか。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

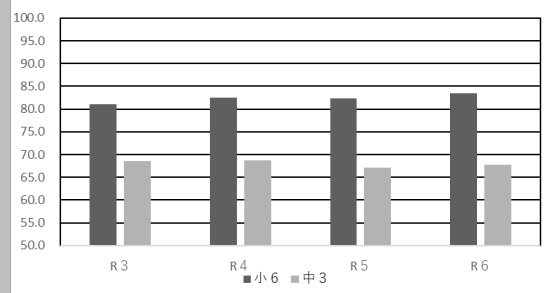
	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)	国との差 (R6)
小6	78.1	81.2	83.7	83.5	-1.7	-0.6
中3	77.2	80.8	81.6	84.4	-0.7	1.1
【県】	小6… 85.2	中3… 85.1				
【国】	小6… 84.1	中3… 83.3				



(11) 将来の夢や目標を持っていますか。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

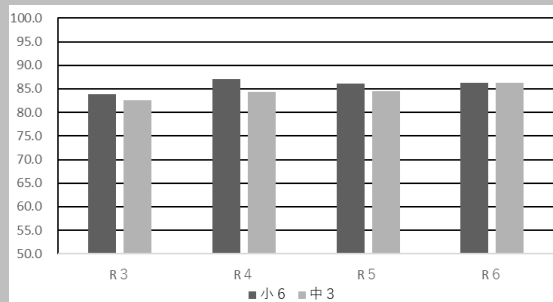
	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)	国との差 (R6)
小6	81.0	82.5	82.4	83.4	1.7	1.0
中3	68.5	68.8	67.1	67.8	1.0	1.5
【県】	小6… 81.7	中3… 66.8				
【国】	小6… 82.4	中3… 66.3				



(16) 学校に行くのは楽しいと思いますか。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)	国との差 (R6)
小6	83.8	87.1	86.1	86.2	0.6	1.4
中3	82.6	84.3	84.5	86.3	0.8	2.5
【県】	小6… 85.6	中3… 85.5				
【国】	小6… 84.8	中3… 83.8				

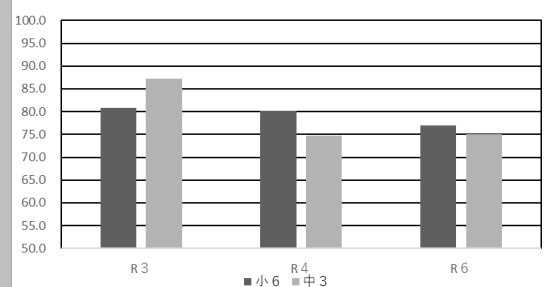


家庭学習に関わる項目

(5) 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。

「1時間以上する」と回答した児童生徒の割合

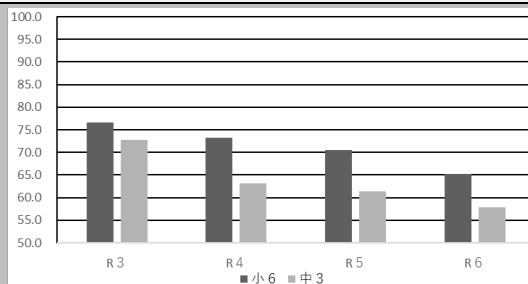
	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)	国との差 (R6)
小6	80.8	80.2	—	76.9	0.4	2.6
中3	87.2	74.8	—	75.1	0.6	4.8
【県】	小6… 76.5	中3… 74.5				
【国】	小6… 74.3	中3… 70.3				



(21) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

「1時間以上学習をする」と回答した児童生徒の割合

	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)	国との差 (R6)
小6	76.6	73.3	70.6	65.2	6.0	10.6
中3	72.7	63.1	61.4	57.8	-0.7	-6.5
【県】	小6… 59.2	中3… 58.5				
【国】	小6… 54.6	中3… 64.3				

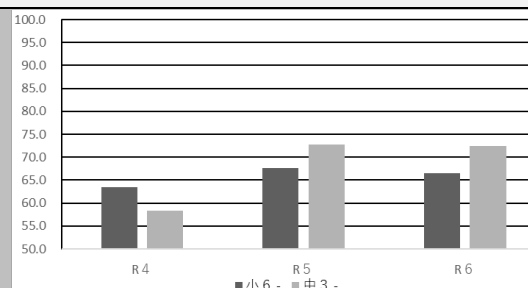


授業改善に関わる項目

(27) 前年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

週3日以上と回答した児童生徒の割合

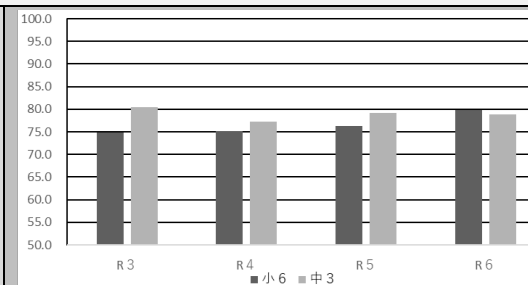
	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)	国との差 (R6)
小6	-	63.4	67.7	66.6	5.2	7.1
中3	-	58.3	72.7	72.4	5.6	8.0
【県】	小6… 61.4	中3… 66.8				
【国】	小6… 59.5	中3… 64.4				



(30) 前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

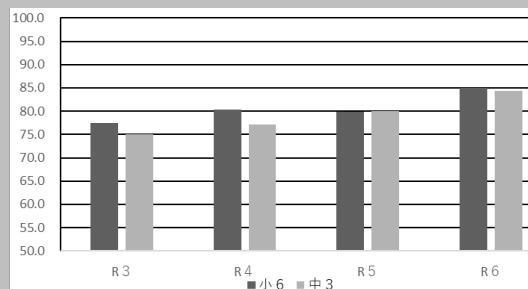
	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)	国との差 (R6)
小6	74.8	75.2	76.3	79.8	-1.0	-2.1
中3	80.4	77.3	79.2	78.9	-1.1	-1.4
【県】	小6… 80.8	中3… 80.0				
【国】	小6… 81.9	中3… 80.3				



(33) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合

	R3	R4	R5	R6	県との差 (R6)	国との差 (R6)
小6	77.4	80.3	79.9	85.0	-1.6	-1.3
中3	75.1	77.1	80.0	84.4	-2.2	-1.7
【県】	小6… 86.6	中3… 86.6				
【国】	小6… 86.3	中3… 86.1				



参考資料

(1) 教科別出題のねらい

問題番号	観点	問題の概要	出題の趣旨
1ー	思	学校の取り組みを紹介する内容を【和田さんのメモ】にどのように整理したのかについて説明したのとして、適切なものを選択する	目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる
1二(1)	知	オンラインで交流する場面において、和田さんが話し方を変えた理由として適切なものを選択する	話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができるかどうかをみる
1二(2)	思	オンラインで交流する場面における和田さんの話し方の工夫として適切なものを選択する	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる
1三	思	オンラインで交流する場面において、【和田さんのメモ】がどのように役に立ったのかを説明したのとして、適切なものを選択する	目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる
2ー(1)	思	高山さんが文章を書くことを決めるために、どのように考えたのかについて説明したのとして、適切なものを選択する	目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる
2ー(2)	知	【高山さんのメモ】の書き表し方を説明したのとして、適切なものを選択する	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる
2二	思	【高山さんの文章】の空欄に入る内容を、【高山さんの取材メモ】を基にして書く	目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる
2三ア	知	【高山さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す(きょうぎ)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる
2三イ	知	【高山さんの文章】の下線部イを、漢字を使って書き直す(なげる)	
3ー	知	【物語】の一文の中の「かがやいています」の主語として適切なものを選択する	文の中における主語と述語との関係を捉えることができるかどうかをみる
3二(1)	思	「オニグモじいさん」が「ハエの女の子」にどのように話すか迷っていると考えられるところとして、適切なものを選択する	登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができるかどうかをみる
3二(2)	思	【話し合いの様子】で、原さんが【物語】の何に着目したのかについて説明したのとして、適切なものを選択する	人物像を具体的に想像することができるかどうかをみる
3三	思	【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く	人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるかどうかをみる
3四	知	【原さんの読書の記録】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気付くことができるかどうかをみる

問題番号	観点	問題の概要	出題の趣旨
1(1)	知	問題場面の数量の関係を捉え、持っている折り紙の枚数を求める式を選ぶ	問題場面の数量の関係を捉え、式に表すことができるかどうかをみる
1(2)	知	はじめに持っていた折り紙の枚数を□枚としたときの、問題場面を表す式を選ぶ	数量の関係を、□を用いた式に表すことができるかどうかをみる
2(1)	思	$350 \times 2 = 700$ であることを基に、 350×16 の積の求め方と答えを書く	計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる
2(2)	知	除数が $1/10$ になったときの商の大きさについて、正しいものを選ぶ	除数が小数である場合の除法において、除数と商の大きさの関係について理解しているかどうかをみる
3(1)	知	作成途中の直方体の見取図について、辺として正しいものを選ぶ	直方体の見取図について理解し、かくことができるかどうかをみる
3(2)	知	円柱の展開図について、側面の長方形の横の長さが適切なものを選ぶ	直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解しているかどうかをみる
3(3)	思	直径 22cm のボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く	球の直径の長さとして立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかどうかをみる
3(4)	思	五角柱の面の数を書き、そのわけを底面と側面に着目して書く	角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる
4(1)	知	$540 \div 0.6$ を計算する	除数が小数である場合の除法の計算をすることができるかどうかをみる
4(2)	思	3分間で 180m 歩くことを基に、 1800m を歩くのにかかる時間を書く	速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察できるかどうかをみる
4(3)	思	家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、そのわけを書く	道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる
4(4)	知	家から図書館までの自転車の速さが分速何mかを書く	速さの意味について理解しているかどうかをみる
5(1)	知	円グラフから、 2023 年の桜の開花日について、4月の割合を読み取って書く	円グラフの特徴を理解し、割合を読み取ることができるかどうかをみる
5(2)	知	示されたデータから、 1960 年代のC市について、開花日が3月だった年と4月だった年がそれぞれ何回あったかを読み取り、表に入る数を書く	簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理することができるかどうかをみる
5(3)	思	折れ線グラフから、開花日の月について、3月の回数と4月の回数の違いが最も大きい年代を読み取り、その年代について3月の回数と4月の回数の違いを書く	折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる
5(4)	思	示された桜の開花予想日の求め方を基に、開花予想日を求める式を選び、開花予想日を書く	示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断できるかどうかをみる

問題番号	観点	問題の概要	出題の趣旨
1一	思	話し合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する	必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるかどうかをみる
1二	思	話し合いの中で発言する際に指し示している資料の部分として適切な部分を○で囲む	資料を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように話すことができるかどうかをみる
1三	知	話し合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する	意見と根拠など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる
1四	思	話し合いの話題や発言を踏まえ、「これからどのように本を選びたいか」について自分の考えを書く	話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができるかどうかをみる
2一	思	本文中の図の役割を説明したものとして適切なものを選択する	文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができるかどうかをみる
2二	知	本文中の情報と情報との関係を説明したものとして適切なものを選択する	具体と抽象など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる
2三	思	本文中に示されている二つの例の役割をまとめた文の空欄に入る言葉として適切なものをそれぞれ選択する	文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えることができるかどうかをみる
2四	思	本文に書かれていることを理解するために、着目する内容を決めて要約する	目的に応じて必要な情報に着目して要約することができるかどうかをみる
3一	思	物語を書くために集めた材料を取捨選択した意図を説明したものとして適切なものを選択する	目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる
3二	知	物語の下書きについて、文の中の語句の位置を直した意図を説明したものとして適切なものを選択する	文の成分の順序や照応について理解しているかどうかをみる
3三	知	漢字を書く(みちたいた)	文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる
3四	思	表現を工夫して物語の最後の場面を書き、工夫した表現の効果を説明する	表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうかをみる
4一	知	短歌に用いられている表現の技法を説明したものとして適切なものを選択する	表現の技法について理解しているかどうかをみる
4二	思	短歌に詠まれている情景の時間帯の違いを捉え、時間の流れに沿って短歌の順番を並べ替える	短歌の内容について、描写を基に捉えることができるかどうかをみる
4三	知	行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する	行書の特徴を理解しているかどうかをみる

問題番号	観点	問題の概要	出題の趣旨
1	知	n を整数とすると、連続する二つの偶数を、それぞれ n を用いた式で表す	連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができるかどうかをみる
2	知	等式 $6x + 2y = 1$ を y について解く	等式を目的に応じて変形することができるかどうかをみる
3	知	正方形が回転移動したとき、回転前の正方形の頂点に対応する頂点を、回転後の正方形から選ぶ	回転移動について理解しているかどうかをみる
4	知	一次関数 $y = ax + b$ について、 $a = 1$ 、 $b = 1$ のときのグラフに対して、 b の値を変えずに、 a の値を大きくしたときのグラフを選ぶ	一次関数について、式とグラフの特徴を関連付けて理解しているかどうかをみる
5	知	2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも裏が出る確率を求める	簡単な場合について、確率を求めることができるかどうかをみる
6(1)	知	正三角形の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、○に3、-5を入れるとき、その和である□に入る整数を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算ができるかどうかをみる
6(2)	思	正三角形の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、□に入る整数の和が○に入れた整数の和の2倍になることの説明を完成する	目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる
6(3)	思	正四面体の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、○に入れた整数の和と□に入る整数の和について予想できることを説明する	統一的・発展的に考え、成り立つ事柄を見いだし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる
7(1)	知	障害物からの距離が10cmより小さいことを感知して止まる設定にした車型ロボットについて実験した結果を基に、10cmの位置から進んだ距離の最頻値を求める	与えられたデータから最頻値を求めることができるかどうかをみる
7(2)	思	車型ロボットについて「速さが段階1から段階5まで、だんだん速くなるにつれて、10cmの位置から進んだ距離が長くなる傾向にある」と主張することができる理由を、5つの箱ひげ図を比較して説明する	複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる
7(3)	知	車型ロボットについて、障害物からの距離の設定を変えて調べたデータの分布から、四分位範囲について読み取れることとして正しいものを選ぶ	複数の集団のデータの分布から、四分位範囲を比較することができるかどうかをみる
8(1)	知	ストーブの使用時間と灯油の残量の関係を表すグラフと y 軸との交点 P の y 座標の値が表すものを選ぶ	二つのグラフにおける y 軸との交点について、事象に即して解釈することができるかどうかをみる
8(2)	思	18Lの灯油を使いきるまでの「強」の場合と「弱」の場合のストーブの使用時間の違いがおよそ何時間になるかを求める方法を、式やグラフを用いて説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる
8(3)	知	結衣さんがかいたグラフから、18Lの灯油を使い切るような「強」と「弱」のストーブの設定の組み合わせとその使用時間を書く	グラフの傾きや交点の意味を事象に即して解釈することができるかどうかをみる
9(1)	思	点 C を線分 AB 上にとり、線分 AB について同じ側に正三角形 PAC と QCB をつくるとき、 $AQ = PB$ であることを、三角形の合同を基にして証明する	筋道を立てて考え、証明することができるかどうかをみる
9(2)	知	点 C を線分 AB 上にとり、線分 AB について同じ側に正三角形 PAC と QCB をつくるとき、 $\angle AQC$ と $\angle BPC$ の大きさについていえることの説明として正しいものを選ぶ	事象を角の大きさに着目して観察し、問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見いだすことができるかどうかをみる

(2) 児童生徒質問紙調査 質問一覧

小	中	質問
1	1	朝食を毎日食べていますか
2	2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか
3	3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
4	4	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）
5	5	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか
6	6	普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）
7	7	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか
8	8	健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか
9	9	自分には、よいところがあると思いますか
10	10	先生は、あなたのよいところを認めていると思いますか
11	11	将来の夢や目標を持っていますか
12	12	人が困っているときは、進んで助けていますか
13	13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
14	14	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか
15	15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか
16	16	学校に行くのは楽しいと思いますか
17	17	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
18	18	友達関係に満足していますか
19	19	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか
20	20	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか
21	21	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）
22	22	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）
23	23	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）
24	24	新聞を読んでいますか
25	25	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか
26	26	放課後や週末に何をしておごすことが多いですか（複数選択）
27	27	前年度（5年生／2年生）までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか
28-1	28-1	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（1）自分のペースで理解しながら学習を進めることができる
28-2	28-2	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（2）分からないことがあった時に、すぐ調べることができる
28-3	28-3	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（3）楽しみながら学習を進めることができる
28-4	28-4	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（4）画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる
28-5	28-5	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（5）自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる
28-6	28-6	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（6）友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる
28-7	28-7	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（7）友達と協力しながら学習を進めることができる
29	29	前年度までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか
30	30	前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか
31	31	前年度までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか
32	32	前年度までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか
33	33	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか
34	34	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか
35	35	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか
36	36	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか
37	37	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか
38	38	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか
39	39	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか

小	中	質問
40	40	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか
41	41	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか
42	42	国語の勉強は好きですか
43	43	国語の勉強は大切だと思いますか
44	44	国語の授業の内容はよく分かりますか
45	45	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
46	46	国語の授業で、違う点や似ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理していますか
47	47	国語の授業で、目的に応じて、話すために集めた材料を、いくつかのまとまりに分けたり結び付けたりしながら、伝える内容を考えていますか
48	48	国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いていますか
49	49	国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか
	46	国語の授業で話を聞いたり文章を読んだりするときに、具体的な情報と抽象的な情報との関係を捉えて理解していますか
	47	国語の授業で、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめていますか
	48	国語の授業で、自分の考えが伝わるように、表現の効果を考えて文章を書いていますか
	49	国語の授業で、説明的な文章を読み、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈していますか
50	50	算数（数学）の勉強は好きですか
51	51	算数（数学）の勉強は大切だと思いますか
52	52	算数（数学）の授業の内容はよく分かりますか
53	53	算数（数学）の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
54	54	算数（数学）の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか
55	55	算数（数学）の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか
56	56	算数（数学）の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか
57	57	算数（数学）の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか
58	58	理科の勉強は好きですか
59	59	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることがあります
60	60	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか
61	61	英語の勉強は好きですか
62	62	英語の勉強は大切だと思いますか
63	63	英語の授業の内容はよく分かりますか
	61	1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか
	62	1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか
	63	1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか
	64	1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか
	65	1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか

※表のグレーの部分は本誌で抽出した設問

※抽出した設問以外の結果データは、校支援システムのライブラリ及び倉敷市教育委員会指導課HPに掲載

